Infectious Diseases Weekly Report JAPAN
IDWR
2010年第11週（3月15日～3月21日）：通巻第12巻第11号
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省／国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます

発生動向総覧 P.2-5
＜第11週＞
インフルエンザの定点当たり報告数は第4週以降減少が続いている／その他最新動向

注目すべき感染症 P.6-9
＜手足口病＞
第11週の定点当たり報告数は0.42となり、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている

病原体情報 P.10-14
インフルエンザウイルス 2009/10シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2009/10シーズン

速報 P.15-18
腸チフス 2009年

海外感染症情報 P.19
鳥インフルエンザ－ベトナムにおける状況／鳥インフルエンザ－エジプトにおける状況／リフトバレー熱－南アフリカ共和国における流行

感染症の話 P.20
＜今週はお休みです＞

読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞

グラフ総覧（１１週） P.21-26

１１週のデータ P.27-39

発生動向総覧

＜第１１週コメント＞3月24日集計分

◆全数報告の感染症

注意:これは**当該週に診断**された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核255例

3類感染症

細菌性赤痢2例　感染地域:フィリピン1例、インドネシア1例

腸管出血性大腸菌感染症20例(有症者11例、うちHUS なし)

感染地域:国内20例

国内の感染地域:熊本県5例、福岡県4例、千葉県3例、愛知県2例、石川県1例、大阪府1例、山口県1例、宮崎県1例、不明2例

年齢群:4歳(1例)、5歳(1例)、6歳(1例)、7歳(1例)、8歳(1例)、10代(3例)、20代(5例)、30代(4例)、40代(1例)、60代(2例)

血清型・毒素型:O26 VT1(6例)、O157 VT1・VT2(5例)、O8 VT1・VT2(1例)、O91 VT1(1例)、O157 VT1(1例)、O157 VT2(1例)、O165 VT2(1例)、その他・不明(4例)

累積報告数:224例(有症者138例、うちHUS 5例. 死亡なし)

腸チフス2例　感染地域:鹿児島県1例、マレーシア/インド1例

パラチフス1例　感染地域:広島県

4類感染症

E型肝炎1例　感染地域:北海道__感染源:馬刺し/生鹿肉

A型肝炎13例　感染地域:福岡県3例、東京都2例、広島県2例、茨城県1例、埼玉県1例、京都府1例、大阪府1例、国内(都道府県不明)2例

*第10週より報告数が増加し、第11週は過去3年間(2007～2009年)の週別報告数と比較して最多の報告数であった。本年は劇症肝炎の報告もあった。複数の自治体の症例において感染源としてカキが推定されている。経口感染による広域アウトブレイクの可能性もあるので注意を要すると考えられる。

デング熱7例　感染地域:インドネシア5例、タイ2例

日本紅斑熱2例　感染地域:鹿児島県2例

マラリア2例　熱帯熱1例__感染地域:ギニア

原虫種不明1例__感染地域:スリランカ

レジオネラ症4例(肺炎型4例)
感染地域:岩手県1例(温泉)、兵庫県1例、岡山県1例、タイ1例
年齢群:60代(2例)、70代(1例)、80代(1例)

レプトスピラ症1例 感染地域:マレーシア__感染源:河川/ネズミ

5類感染症

アメーバ赤痢11例(腸管アメーバ症8例、腸管外アメーバ症3例)
感染地域:北海道1例、東京都1例、神奈川県1例、国内(都道府県不明)4例、中国1例、タイ1例、マレーシア1例、国内・国外不明1例
感染経路:経口感染5例、性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明4例

ウイルス性肝炎3例 B型3例__感染経路:性的接触1例(異性間)、不明2例

急性脳炎5例 水痘・帯状疱疹ウイルス1例__年齢群:70代
病原体不明4例__年齢群:7歳(2例)、30代(1例)、60代(1例)

クロイツフェルト・ヤコブ病1例
孤発性プリオン病古典型

後天性免疫不全症候群22例(AIDS 3例、無症候17例、その他2例)
感染地域:国内19例、国内・国外不明3例
感染経路:性的接触18例(異性間1例、同性間14例、異性/同性間3例)、性的接触(同性間)/静注薬物使用1例、不明3例

髄膜炎菌性髄膜炎1例 感染地域:東京都/神奈川県

梅毒5例(早期顕症II期2例、無症候3例)

破傷風1例 年齢群:70代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
遺伝子型:*Van B* 1例__菌検出検体:尿
遺伝子型:不明1例__菌検出検体:血液

風しん2例(検査診断例2例)
感染地域:東京都1例、国内(都道府県不明)1例
年齢群:30～34歳(1例)、35～39歳(1例)

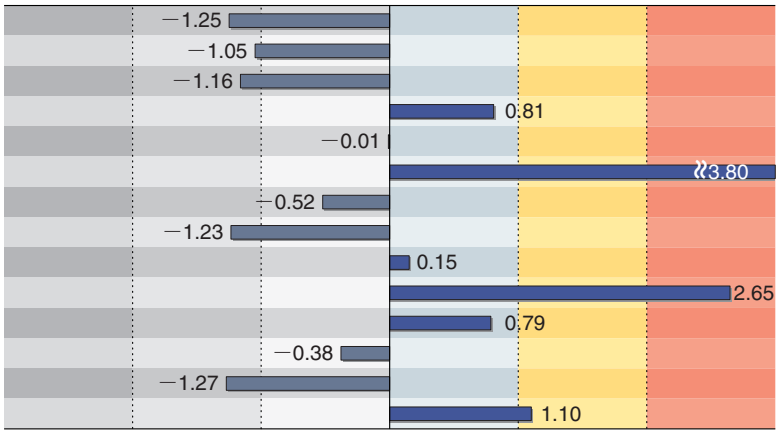
麻しん3例〔麻しん(検査診断例1例、臨床診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例1例)〕
感染地域:国内3例
国内の感染地域:埼玉県1例、東京都1例、福岡県1例
年齢群:0歳(1例)、3歳(1例)、10～14歳(1例)
累積報告数:92例〔麻しん(検査診断例31例、臨床診断例31例)、修飾麻しん(検査診断例30例)〕

(補)他に2010年第10週までに診断されたものの報告遅れとして、腸チフス1例(感染地域:ペルー)、パラチフス1例(感染地域:インド)、E型肝炎1例〔感染地域(感染源):北海道(豚肉)〕、デング熱1例(感染地域:カンボジア)、レジオネラ症1例〔感染地域:福島県(温泉)〕、クロイツフェルト・ヤコブ病1例(孤発性プリオン病古典型. 死亡)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型:*Van A* __菌検出検体:尿)などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第11週)



	定点当たり報告数
インフルエンザ	0.41
咽頭結膜熱	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.61
感染性胃腸炎	10.06
水痘	1.87
手足口病	0.42
伝染性紅斑	0.17
突発性発しん	0.51
百日咳	0.02
ヘルパンギーナ	0.07
流行性耳下腺炎	1.15
急性出血性結膜炎	0.02
流行性角結膜炎	0.50
マイコプラズマ肺炎	0.46

SD:標準偏差

当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は第4週以降減少が続いている。都道府県別では富山県(2.23)、佐賀県(1.97)、岩手県(1.88)、新潟県(1.48)、沖縄県(1.36)、山形県(1.35)、福島県(0.83)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,786例と第5週以降減少が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では佐賀県(0.48)、宮崎県(0.47)、鹿児島県(0.47)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(4.4)、鳥取県(3.6)、宮城県(3.4)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別では福井県(22.2)、大分県(20.2)、富山県(15.1)、新潟県(14.8)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第5週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(6.1)、鹿児島県(4.4)、福岡県(2.8)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第3週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では鹿児島県(2.91)、広島県(2.69)、岡山県(2.06)、鳥取県(1.95)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では青森県(0.52)、三重県(0.51)、神奈川県(0.48)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県(0.16)、沖縄県(0.12)、栃木県(0.10)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第6週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では島根県(0.74)、佐賀県(0.48)、熊本県(0.40)が多い。

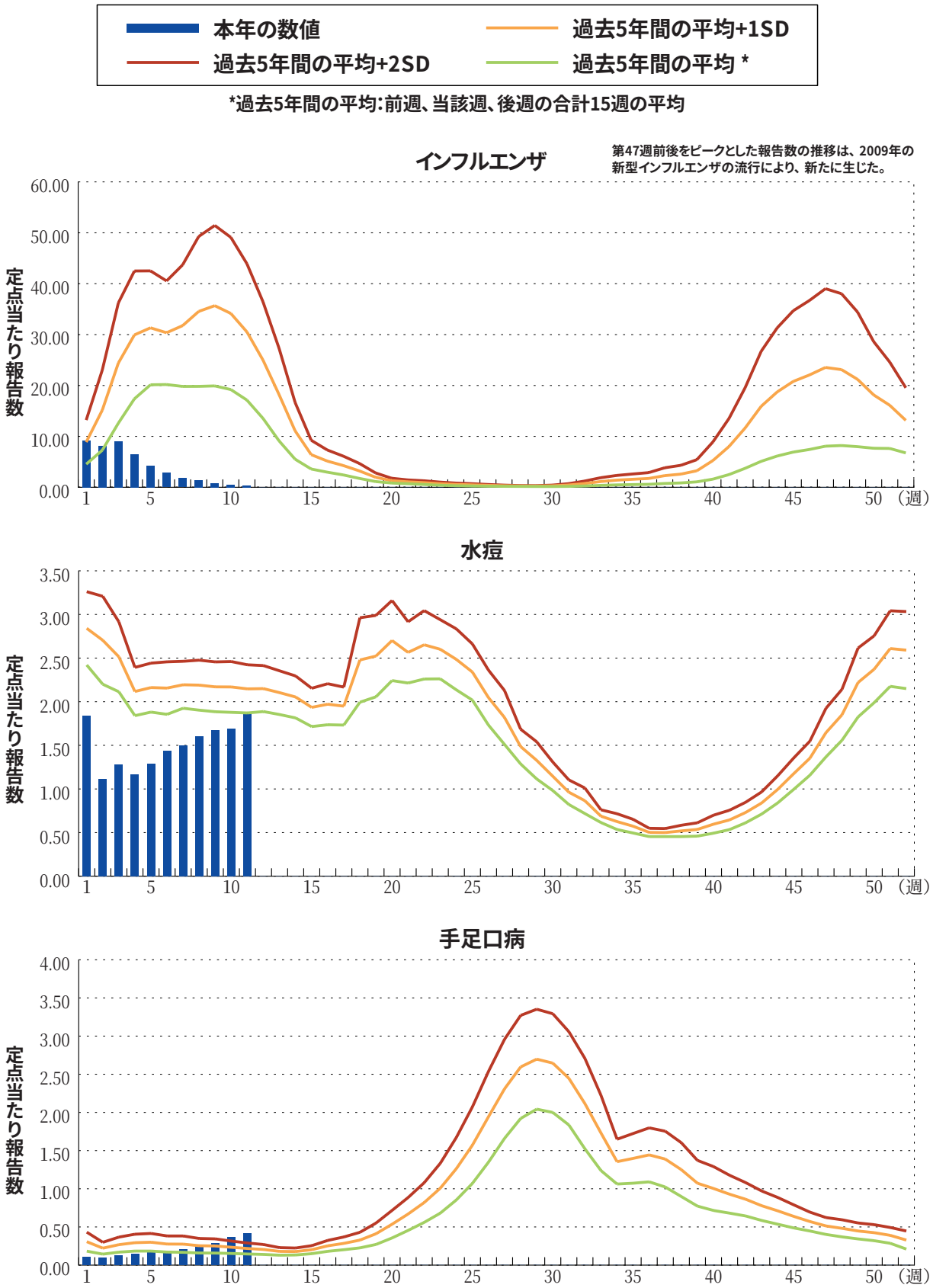
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第6週以降増加が続いている。都道府県別では沖縄県(2.85)、山形県(2.60)、北海道(2.23)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮城県(4.00)、沖縄県(2.86)、青森県(1.67)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較（2010年第11週）

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



注目すべき感染症

◆手足口病

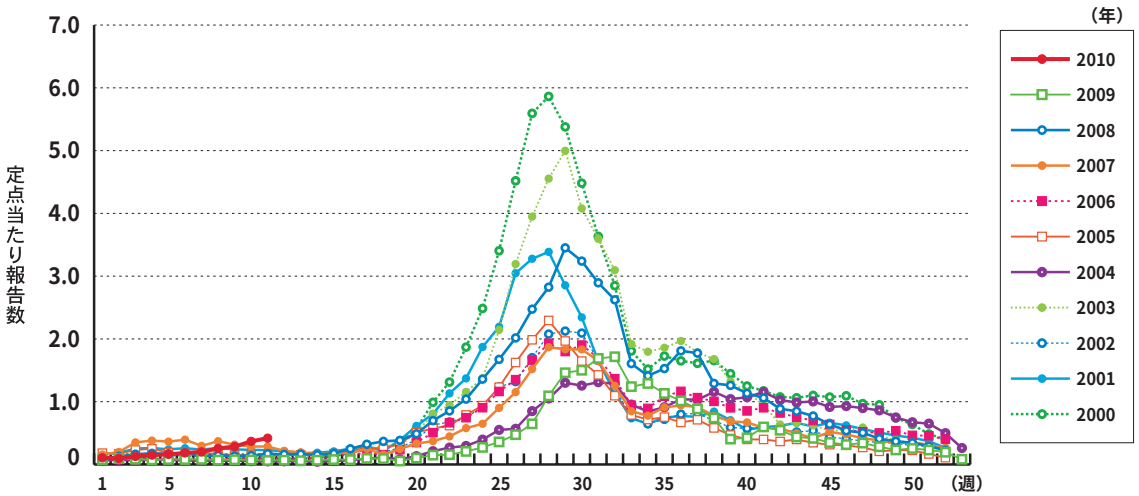
手足口病（hand, foot, and mouth disease：HFMD）は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に主に夏季に流行する疾患である。病原ウイルスは、主にコクサッキーA16（CA16）、エンテロウイルス71（EV71）で、その他コクサッキーA6、A9、A10などのエンテロウイルスである。

臨床的特徴であるが、感染から3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現する。発熱は約3分の1に認められるが軽度であり、高熱が続くことは通常はない。本症は基本的には数日間の内に治癒する予後良好の疾患である。しかしながら、まれではあるが髄膜炎、小脳失調、脳炎などの中枢神経系合併症や、心筋炎などの重篤な合併症を呈することがある。特にEV71に感染した場合は、中枢神経性の合併症を引き起こす割合が比較的高いことが明らかとなってきているので、EV71が流行しているシーズンは、手足口病発症児の経過を特に注意深く観察し、合併症に対する警戒を行う必要がある。なお、急性脳炎を合併した場合には、5類感染症全数届出疾患として報告が必要である。

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、保育園や幼稚園などの乳幼児施設においての感染予防は手洗いの励行と排泄物の適正な処理が基本となる。本疾患は主要症状が回復した後も比較的長期間にわたって児の便などからウイルスが排泄されることがあるが、基本的には軽症疾患であることを踏まえ、回復した児に対して長期間の欠席を求めることは現実的ではない。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいて手足口病をはじめとする各種小児科疾患の発生動向を分析している。2010年第11週の手足口病の定点当たり報告数は0.42（報告数1,259）となり、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してかなり多い状態が続いている（**図1**）（本号4, 5ページグラフ参照）。都道府県別では鹿児島県（2.91）、広島県（2.69）、岡山県（2.06）、鳥取県（1.95）、愛媛県（1.78）、山形県（1.33）、福井県

図1. 手足口病の年別・週別発生状況（2000～2010年第11週）



(1.23)の順であり、西日本地域に報告数の比較的増加している県が多い(**図2**)。第1週から第11週までの11週間の定点当たり累積報告数は2.35(累積報告数7,124)であり、広島県(13.32)、岡山県(10.48)、山形県(10.40)、鹿児島県(9.80)、福井県(9.05)、愛媛県(6.51)、鳥取県(5.89)の順となっており、やはり西日本地域で報告数が増加している県が目立っている(**図3**)。累積報告数の年齢別割合をみると、発生報告の中心が5歳以下の乳幼児であることは例年と同様であ

図2. 手足口病の都道府県別報告状況(2010年第11週)

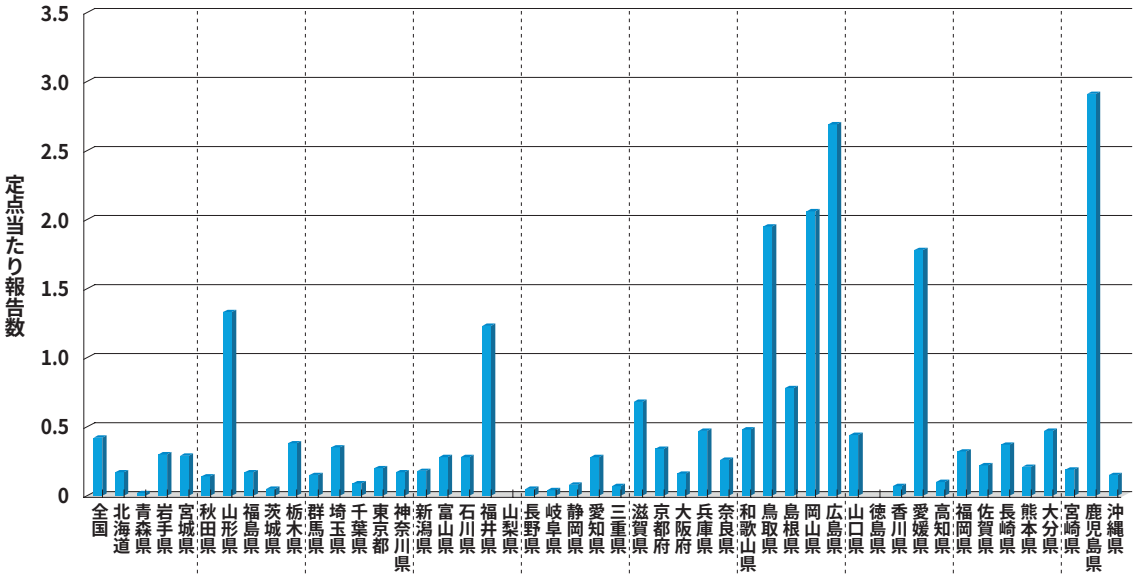
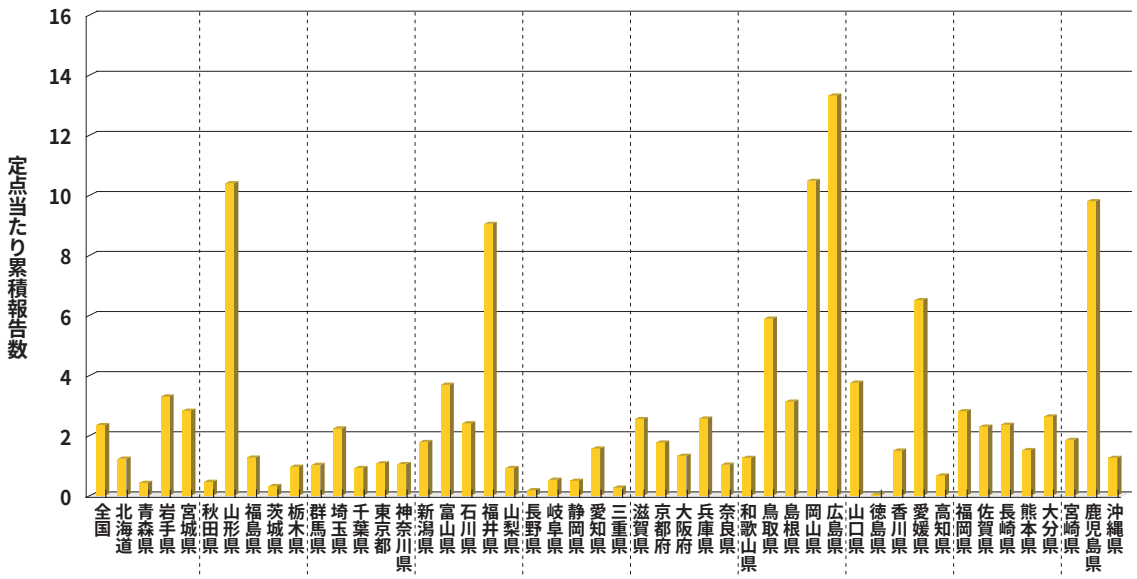


図3. 手足口病の都道府県別累積報告状況(2010年第1～11週)



り、2010年は5歳以下で全報告数のほぼ90%を占めている(**図4**)。

2010年第1～11週までの11週間の手足口病由来ウイルス分離・検出報告数は20件とまだ少ないが、EV71が8件と最多であり、2004年以降では2006年に次ぐ高い割合となっている(**図5**)。

図4. 手足口病の年別・年齢群別割合(2000年～2010年第11週)

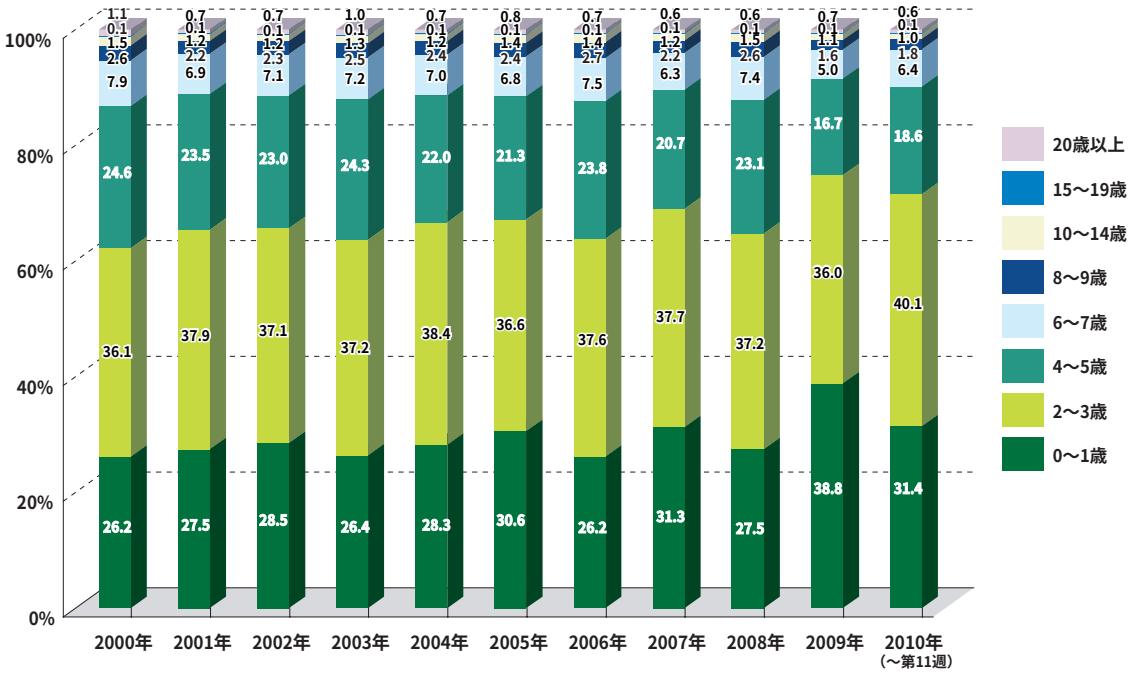
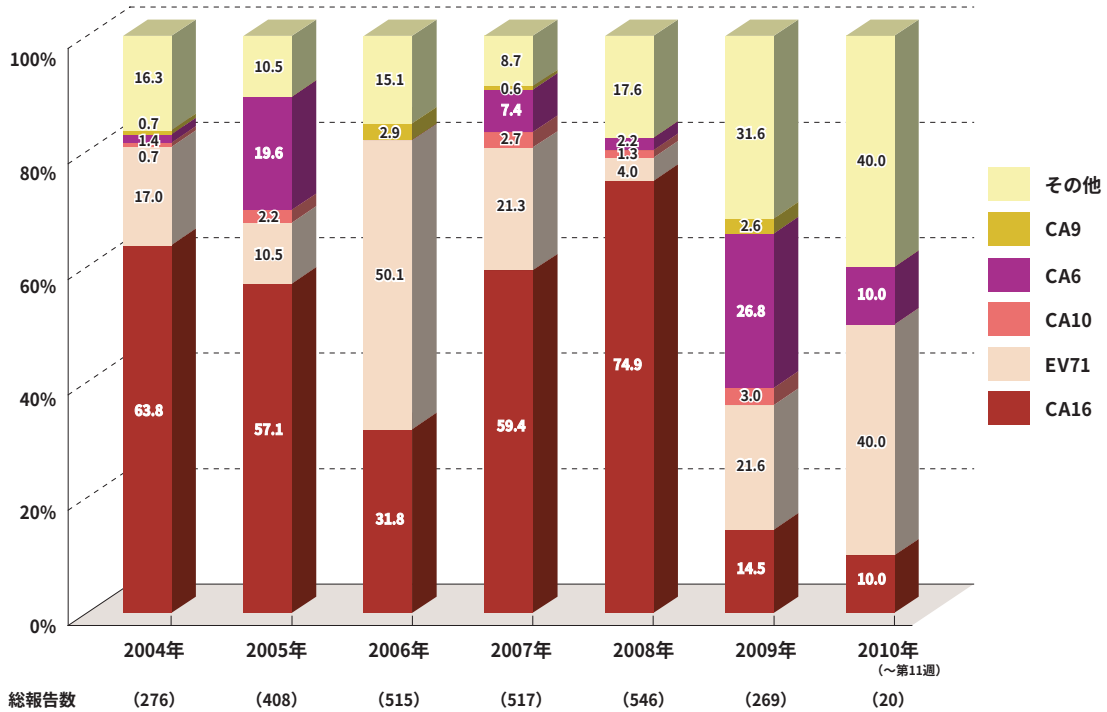


図5. 手足口病由来ウイルス分離・検出報告割合推移(2004年～2010年第11週)



手足口病由来ウイルスとしてはCA16の検出が最多となる年が多いが、2010年は昨年に引き続いてEV71の方が多く検出されている。例年夏季に患者発生のピークを迎える同疾患の報告数は、現時点ではまだ多くはないが、既に例年の同時期の報告数を大きく上回った状態が続いており、その多くがEV71によるものであると推測される。今後とも手足口病の推移と患者由来検体からのウイルスの検出状況には注意が必要である。

病原体情報

＊グラフはIASRホームページ（http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html）からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所（地研）からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

（2010年3月25日現在報告分）

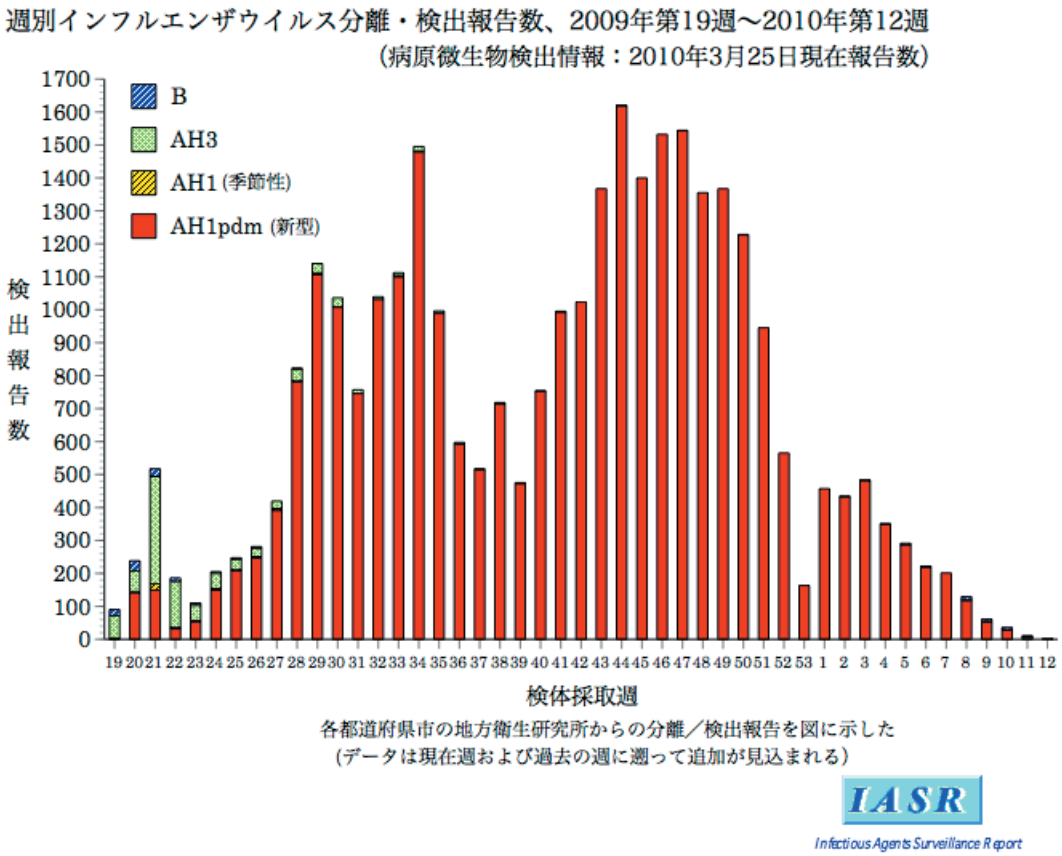
◆インフルエンザウイルス　2009/10シーズン

国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所（地研）から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

2009年第19週に採取された検体から新型インフルエンザウイルスAH1pdmが最初に分離・検出され、2010年第12週までに全都道府県から30,407件が報告されている。

このうち、15,554件はPCRで検出、12,362件はPCRで検出後ウイルス分離培養も陽性、2,491件はPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となっている。また、下気道炎（肺炎、気管支炎）2,748件、インフルエンザ脳症311件、死亡例94件が報告されている。

同期間（第19週～第12週）に季節性インフルエンザウイルスの分離・検出はAH1亜型（Aソ連型）が65件、AH3亜型（A香港型）が930件、B型が139件の報告があり、AH1pdmはこの期間の分離・検出例全体の96%を占めている。

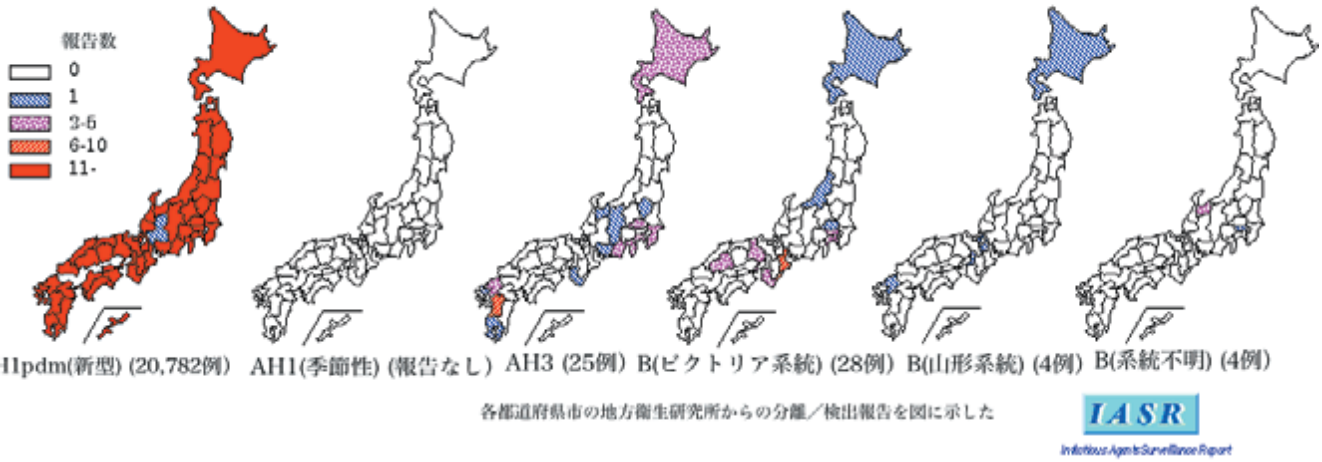


2009/10シーズンに入ってからは、AH1pdmが2009年第36週～2010年第11週に全都道府県から20,782件報告されている。AH3亜型は第36～44週に10道県から15件報告され、その後16週間報告がなかったが、第8～12週に4県から10件報告されている。B型は2009年第29週以降報告がなかったが、山形系統株が第47週に大阪府から1件、第2週に滋賀県から1件、第9週に北海道から1件、第10週に福岡県から1件、ビクトリア系統株が第50週に新潟県から1件、第3～11週に8都道県から27件、系統不明株が第5～11週に2都県から4件報告されている。AH1亜型は第36週以降報告されていない。

このうち、輸入例からの分離・検出が34件（AH1pdm 30件、AH3亜型4件）報告されている。

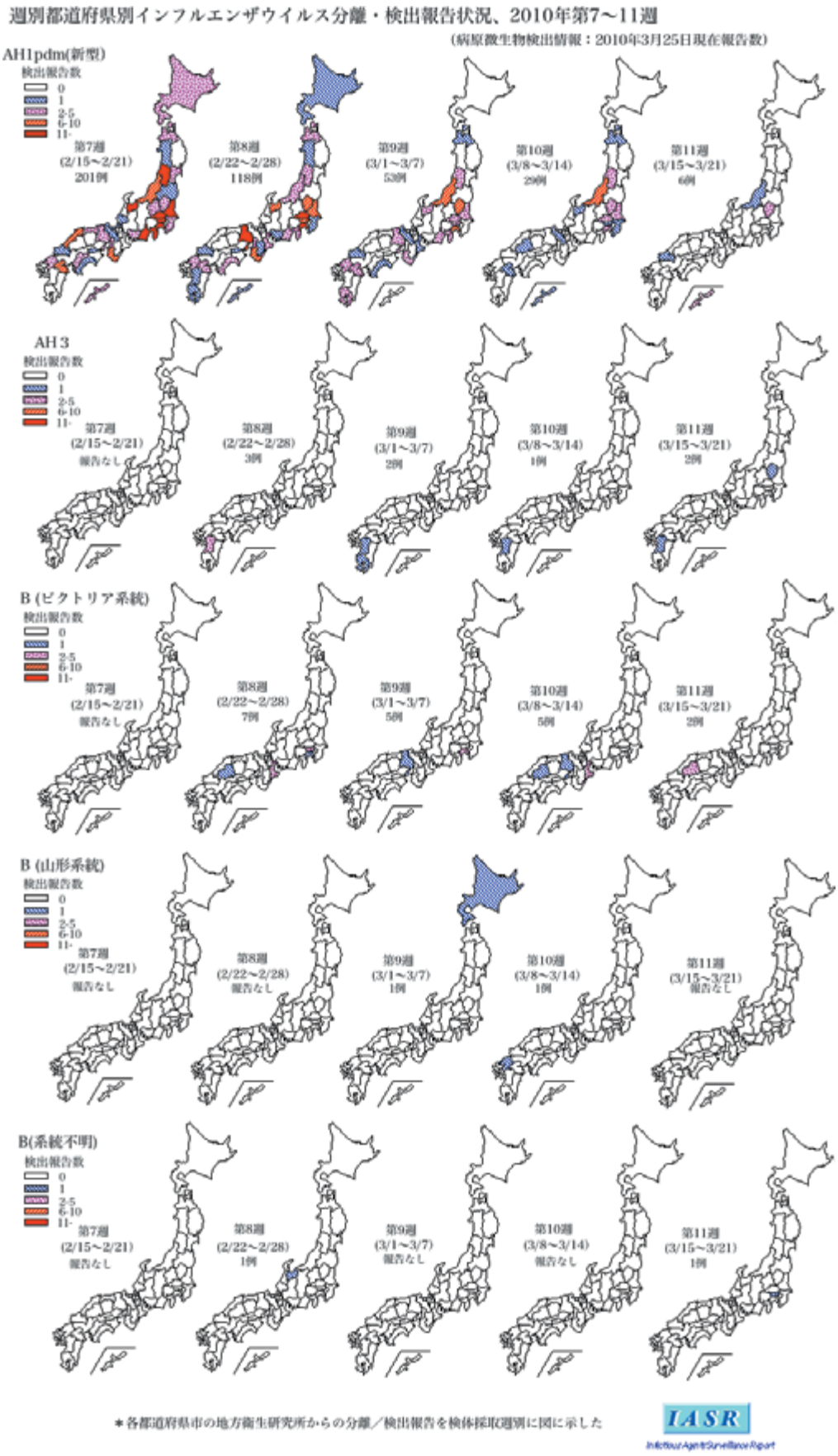
都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第36週～2010年第12週

（病原微生物検出情報：2010年3月25日現在報告数）



2010年第7～11週の5週間ではAH1pdmが36都道府県から407件、AH3亜型が熊本県から6件、栃木県、鹿児島県から各1件、B型が23件（うち、ビクトリア系統が三重県から6件、神奈川県から5件、広島県から4件、東京都、兵庫県から各2件、計19件、山形系統株が北海道、福岡県から各1件、系統不明が東京都、富山県から各1件）が報告されている。

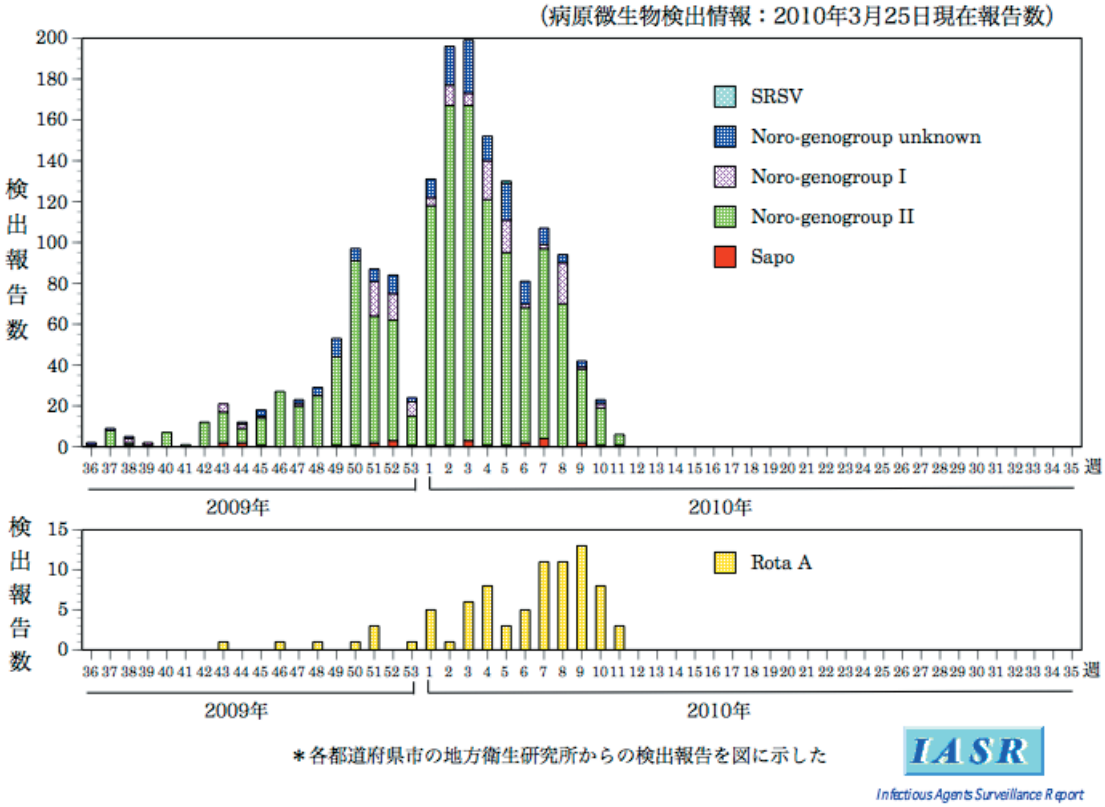
インフルエンザウイルス分離・検出速報は http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html を参照ください。


週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第7～11週
(病原微生物検出情報:2010年3月25日現在報告数)
AH1pdm(新型)
検出報告数
0
1
2-5
6-10
11-
第7週 (2/15～2/21) 201例
第8週 (2/22～2/28) 118例
第9週 (3/1～3/7) 53例
第10週 (3/8～3/14) 29例
第11週 (3/15～3/21) 6例
AH3
第7週 (2/15～2/21) 報告なし
第8週 (2/22～2/28) 3例
第9週 (3/1～3/7) 2例
第10週 (3/8～3/14) 1例
第11週 (3/15～3/21) 2例
B (ビクトリア系統)
第7週 (2/15～2/21) 報告なし
第8週 (2/22～2/28) 7例
第9週 (3/1～3/7) 5例
第10週 (3/8～3/14) 5例
第11週 (3/15～3/21) 2例
B (山形系統)
第7週 (2/15～2/21) 報告なし
第8週 (2/22～2/28) 報告なし
第9週 (3/1～3/7) 1例
第10週 (3/8～3/14) 1例
第11週 (3/15～3/21) 報告なし
B(系統不明)
第7週 (2/15～2/21) 報告なし
第8週 (2/22～2/28) 1例
第9週 (3/1～3/7) 報告なし
第10週 (3/8～3/14) 報告なし
第11週 (3/15～3/21) 1例
＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を検体採取週別に図に示した
IASR
Infectious Agents Surveillance Report

◆感染性胃腸炎関連ウイルス　2009/10シーズン

2009/10シーズンに入ってからの病原体個票による報告では、2009年第36週～2010年第11週にノロウイルスgenogroup（G）I 130件（うち、GI/2 1件、GI/4 11件、GI/7 2件、GI/8 9件、GI/12 1件、NT 106件）、GII 1,353件（うち、GII/1 1件、GII/2 109件、GII/3 30件、GII/4 196件、GII/6 15件、GII/12 9件、GII/13 1件、GII/14 3件、NT 989件）、G不明157件、サポウイルス33件（うち、GI 5件、GII 3件、NT 25件）、SRSV（電顕で検出）1件、A群ロタウイルス82件（うち、G1 2件、G9 1件、NT 79件）、アストロウイルス（1型）1件が検出されている。

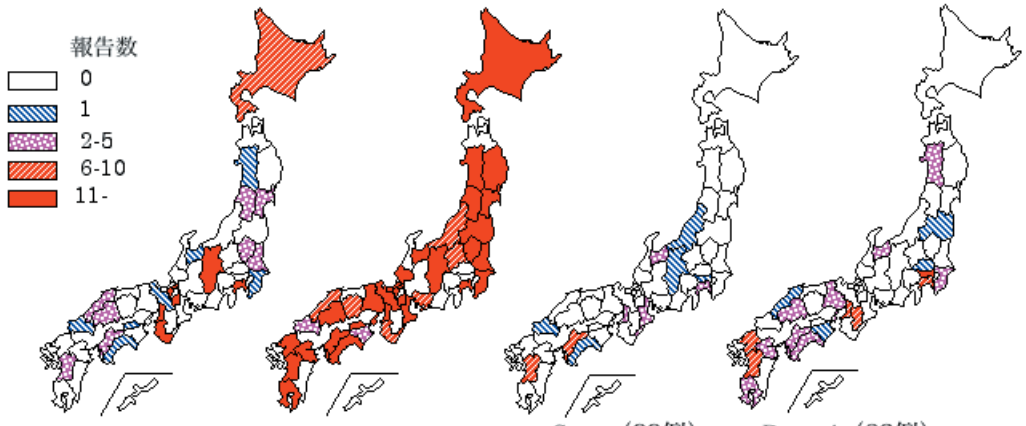
週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2009/10シーズン
（病原微生物検出情報：2010年3月25日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2009/10シーズン
(病原微生物検出情報：2010年3月25日現在報告数)



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

また、集団発生病原体票ではノロウイルス集団感染事例が330事例[GII 258事例(うち、GII/2 65事例、GII/3 11事例、GII/4 49事例、GII/6 2事例、GII/12 4事例、GII/13、GII/14、GII/2＋GII/3、GII/2＋GII/4、GII/2＋GII/6、GII/4＋GII/13 各1事例)、GI 28事例(うち、GI/4 7事例、GI/8 3事例)、G不明35事例、GI/8＋GII/4 1事例、GI/4＋GII/2＋GII/4 1事例、GI＋GII 6事例、ノロウイルス(GI＋II)＆サポウイルス(NT)1事例]が報告されている。その他に、サポウイルス(GI)が1事例、A群ロタウイルス2事例(うち、G3 1事例)が報告されている。

333事例の推定感染経路は飲食店などでの食中毒および有症苦情が131事例、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、老人施設・福祉施設、病院、ホテルなどでの胃腸炎集団発生が194事例、その他・詳細不明8事例である。

速報

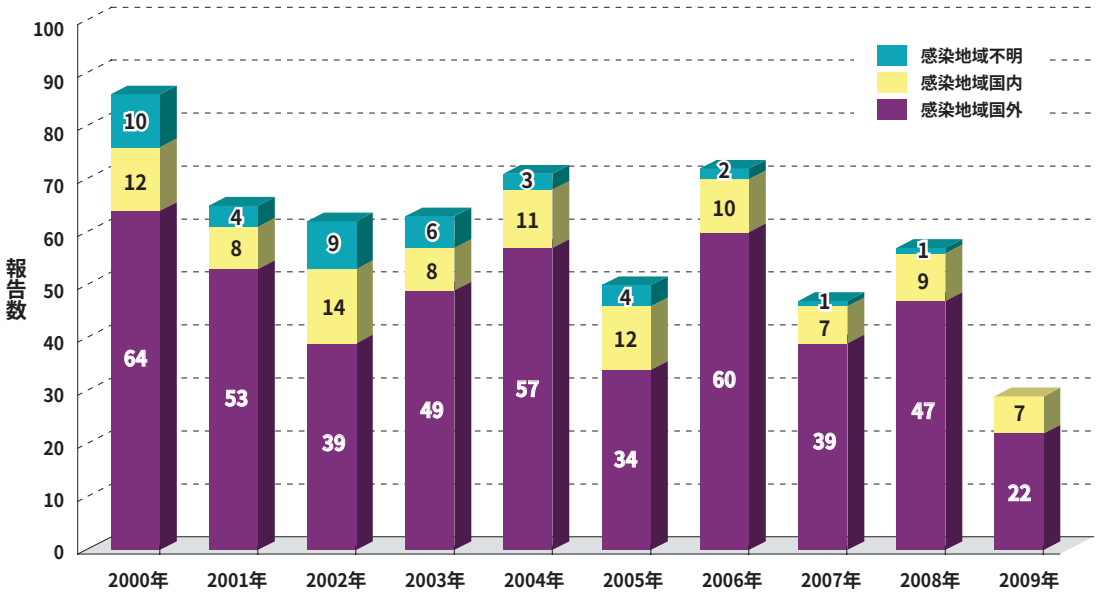
◆腸チフス 2009年（2010年 2月24日現在）

腸チフスはチフス菌(*Salmonella* Typhi)の感染によって起こる全身性感染症である。一般のサルモネラ感染症とは区別され、パラチフスとともにチフス性疾患と総称される。チフス菌の感染はヒトに限って起こるので、患者および無症状病原体保有者の便と尿、それらに汚染された食品、水、手指が感染源となり、経口的に感染する。通常は1～3週間の潜伏期の後、発熱で発症する。熱は段階的に上昇して39～40℃に達する。主要症状は発熱の持続で、他に特記すべき症状がないことが多い。比較的徐脈(高熱のわりに脈拍数が増えない)、バラ疹(高熱時に出現して数時間で消える)、脾腫が3主徴とされるが、これらの出現率は30～50%程度である。便秘、時には下痢のみられることもある。また、昏迷状態など意識障害を起こすこともある。合併症として腸出血、それに続く腸穿孔を起こすことがあるが、ニューキノロン薬が治療に使用されるようになってからは稀となった。しかし最近、ニューキノロン系薬低感受性菌の増加、耐性菌の出現が問題となっている(http://idsc.nih.go.jp/iasr/30/350/dj3501.html)。

腸チフスは感染症法(1999年4月施行)に基づく2類感染症として、疑似症患者、無症状病原体保有者を含む症例の届出が、診断した全ての医師に義務づけられた。その後、法改正(2007年4月施行)により3類感染症に変更され、現在は患者及び無症状病原体保有者が届出対象(疑似症患者は対象外)である。無症状病原体保有者は、探知された患者と食事や渡航を共にした者に対する調査などによって発見されるほか、他の疾患に伴う検査や、健診などにおいて発見されている。

2009年の報告数(診断週が2009年第1～53週のもので、2010年2月24日までに報告されたもの)は29例であった。過去の年間累積報告数は、2000年86例、2001年65例、2002年62例、2003年63例、2004年71例、2005年50例、2006年72例、2007年47例、2008年57例であり、2009年は感染症法施行以降の年間報告数として、最も少ない報告数であった(**図1**)。29例は、患者27例、無症状病原体保有者2例であった。無症状病原体保有者は、1例は同居家族に患者がおり接触者調査で発見され、もう1例は他疾患の精査時に発見された。

図1. 腸チフスの年別・感染地域別報告数(2000～2009年)



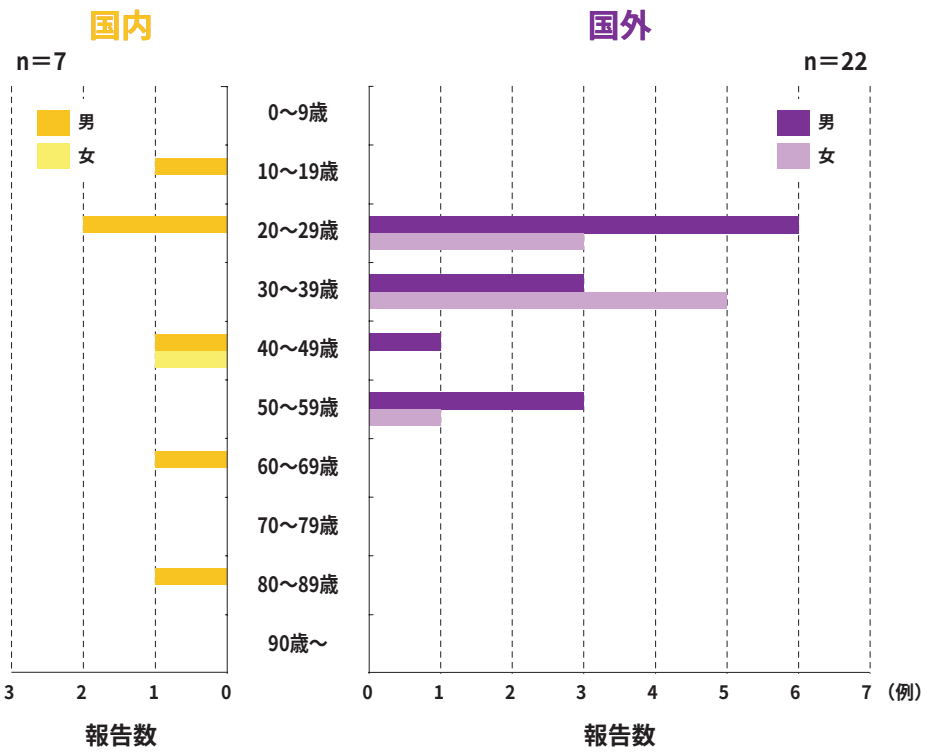
全29例は男性19例、女性10例で、年齢中央値は34歳（19～88歳）であった。確定または推定として報告された感染地域は、国内7例、国外22例であった。死亡例の報告はなかった。

患者27例で報告された症状は、高熱26例、下痢22例、脾腫13例、比較的徐脈12例、バラ疹2例、便秘2例、腸出血2例、胆石1例、意識障害1例であった（以上は届出様式に記載されていて選択された症状）。また、その他の症状として、肝機能障害2例、排尿困難・排尿痛1例の自由記載があった。

病原診断は細菌培養による菌の分離・同定により行われるが、検体の種類は、患者（27例）では血液20例、血液および便3例、便3例、尿1例であった。無症状病原体保有者（2例）では便1例、尿1例であった。

国内を感染地域とする7例（男性6例、女性1例）について年齢群別にみると、10代1例、20代2例、40代2例、60代1例、80代1例（年齢中央値44歳）であった（**図2**）。患者6例の発症月は、2月、6月、8月、11月であった（**図3**）。また、感染源・感染経路の詳細が記載されていたものは3例で、そのうち2例は実習でチフス菌を扱っており、残りの1例は腸チフスに罹患した同居家族からの接触感染であった。

図2. 腸チフスの感染地域別・性別・年齢群別報告数（2009年）　n＝29



国外を感染地域とする22例(男性13例、女性9例)について年齢群別にみると、20代9例、30代8例、40代1例、50代4例(年齢中央値33.5歳)で、20代、30代、50代の順に多かった(**図2**)。患者21例のうち、発症月の記載があった19例について発症月をみると、3月(5例)、6月(4例)、4月(3例)に多かった(**図3**)。また、患者及び無症状病原体保有者(22例)の感染地域別では、南アジアが14例(インド11例、ネパール1例、バングラデシュ1例、パキスタン1例)と最も多く、これは従来と同じであった。他は多い順に、東南アジアが7例(インドネシア3例、カンボジア3例、フィリピン1例)、東南アジア/東アジア1例(インドネシア/中国)であった(**図4**)。感染源・感染経路の詳細が記載されていたものは4例で、内訳は生野菜2例、生肉1例、井戸水1例であった。

図3. 腸チフスの感染地域別・発症月別報告数(2009年)

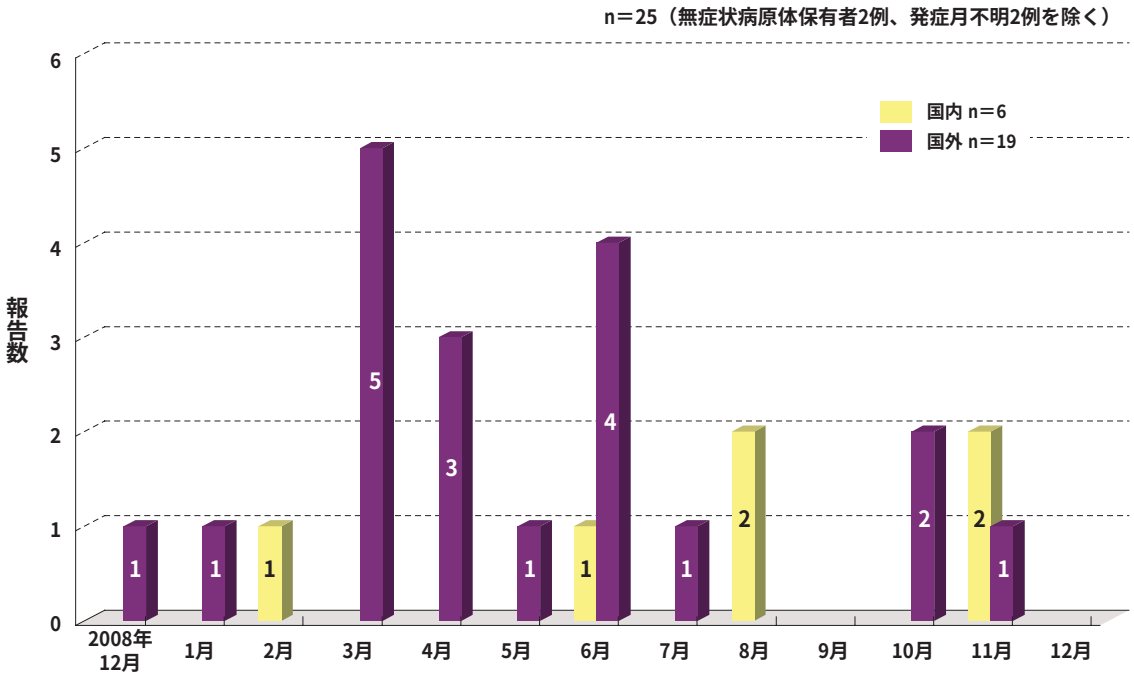
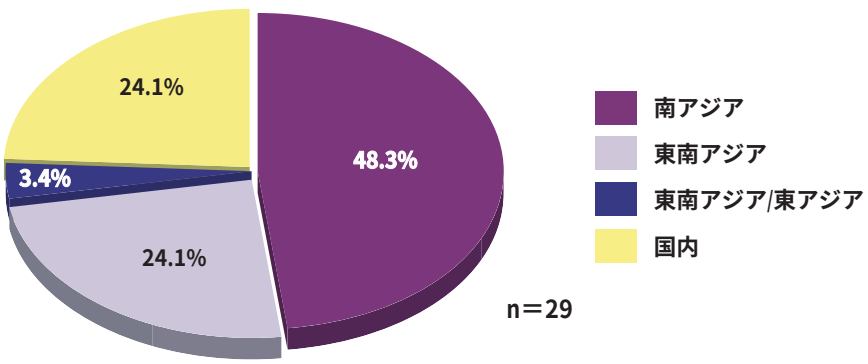


図4. 腸チフスの感染地域割合(2009年)



予防のためのワクチンとしては、新世代の経口生ワクチン、および注射不活化ワクチン(莢膜多糖体ワクチン)があり、欧米先進国では流行地への渡航者を対象に接種されている。しかし、わが国ではいずれも未認可であるため、一部の医療機関や予防接種センターなどで、個人輸入により接種が行われている。ニューキノロン低感受性菌・耐性菌の存在、流行地への赴任者等での需要、ワクチンの安全性と有効性などから、今後わが国でも認可されることが望まれるワクチンである。感染症予防の基本は感染経路の遮断であるので、日頃から手洗いの励行を心がけ、流行地への渡航などでは生水、氷、生の魚貝類、生野菜、カットフルーツなどを避けることが肝要である。また、無理な旅行日程などによって体調をくずし、抵抗力を落とさないよう心がけることも大切である。

- 薬剤感受性検査やファージ型別等の菌の詳細な情報は、治療上、疫学上有用であり、国立感染症研究所において検査を実施して動向監視しているため、菌株の提供を、保健所を通じて医療機関にお願いしています。検査結果は病原微生物検出情報誌 http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-cj.html に隔月に掲載しているので、ご参照ください。

- 他に、腸チフスの発生状況に関する情報として週報(IDWR)速報、病原微生物検出情報(IASR)特集:腸チフス・パラチフスを参照できます。
  http://idsc.nih.go.jp/disease/typhoid/index.html からご覧ください。

海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

●鳥インフルエンザ－ベトナムにおける状況

2010年3月29日－更新10

3月29日、ベトナム保健省は新たな1例の鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型のヒト感染症例を報告した。この症例はホーチミン市のパスツール研究所で確認された。

患者はBinh Duong州Thuan An地区の3歳の女児で、3月5日に発症し、Thuan An地区病院と私立医療機関を受診し検査と治療を受けた。3月10日に第二小児病院を受診し鳥インフルエンザH5N1亜型の感染が疑われた。治療を受けたものの、3月17日に死亡した。同日、鳥インフルエンザH5N1亜型感染の確定診断が得られた。

ベトナムでは現在までに確定された117例のうち、59例が死亡している。

●鳥インフルエンザ－エジプトにおける状況

2010年3月30日－更新33

3月30日、エジプト保健省は新たに2例の鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型のヒト感染症例を報告した。

1例目は、Damietta行政区Damietta地区の30歳女性で、3月28日に報告された。3月24日に入院しオセルタミビルによる治療を受けたが、重篤な状態にある。

2例目は、Beni Suaif行政区Beba地区の4歳男児で、3月21日に報告された。3月18日に入院し、オセルタミビルによる治療を受けたが、3月24日に死亡した。

感染源に関する調査では2例とも病気や死亡した家禽との接触歴があった。

症例はWHOの世界インフルエンザサーベイランスネットワークの国立インフルエンザセンターであるエジプト中央公衆衛生研究所で確定診断された。

エジプトでは現在までに確定された108例のうち、33例の死亡が確認されている。

●リフトバレー熱－南アフリカ共和国における流行

2010年3月30日

南アフリカ共和国保健省は、2010年3月27日現在、Free State州、Eastern Cape州、Northern Cape州において、63例のリフトバレー熱(RVF)患者発生があり、うち2例が死亡したと報告した。多くの症例に、RVFウイルス感染動物との接触歴や流行が発生した農場との関連が認められている。ヒト症例は、農場主、農場労働者、獣医である。全例に対して、ヨハネスブルクの国立伝染病研究所でRVFの確定診断が行われた。

Free State州、Eastern Cape州、Northern Cape州、Western Cape州、Mpumalanga州、North West州、Gauteng州において、農場のヒツジ、ヤギ、ウシ、野生動物の間でRVFが流行している。2010年3月29日現在、78の農場でRVFの家畜が確認されており、多くの家畜が死亡している。

南アフリカ実地疫学専門家養成コースと国立伝染病研究所の援助を受け、保健省と農業林業漁業省による感染源調査が行われている。保健省と農業林業漁業省は、ウシを対象としたサーベイランスを強化して流行制御を目指している。

近年、南アフリカ共和国においてRVFウイルス感染動物の散発例が認められていた。ヒトでの大規模な流行は1974～76年に発生し、推定10,000～20,000人が罹患した。

感染症の話

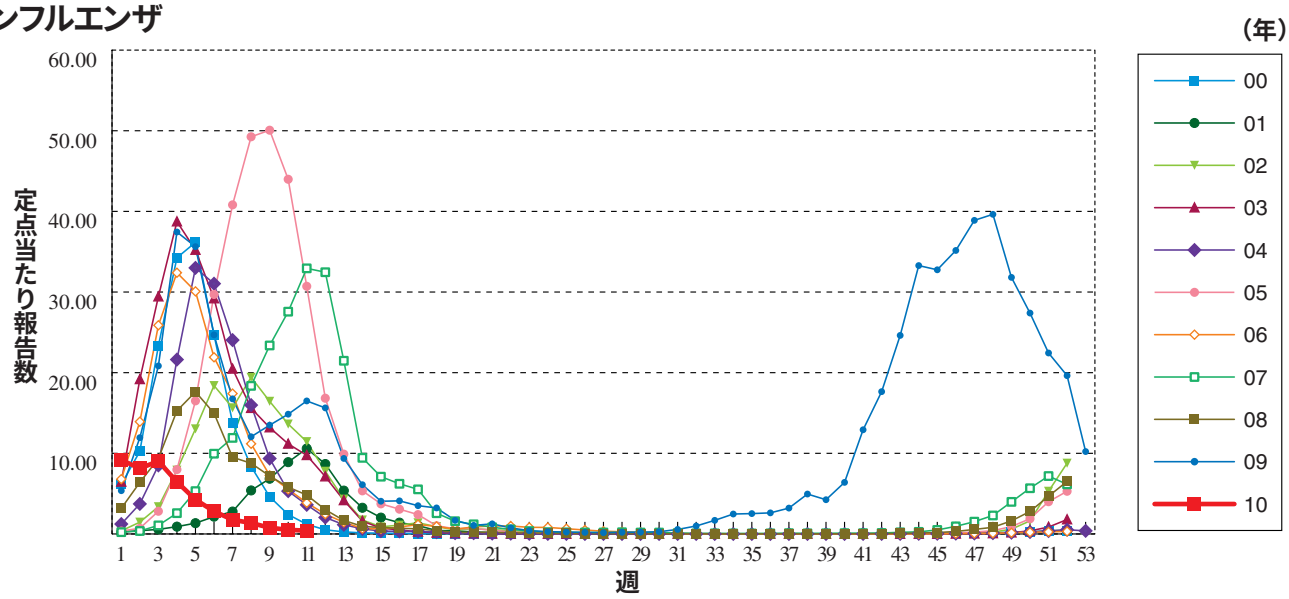
****

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html
でご覧いただけます。

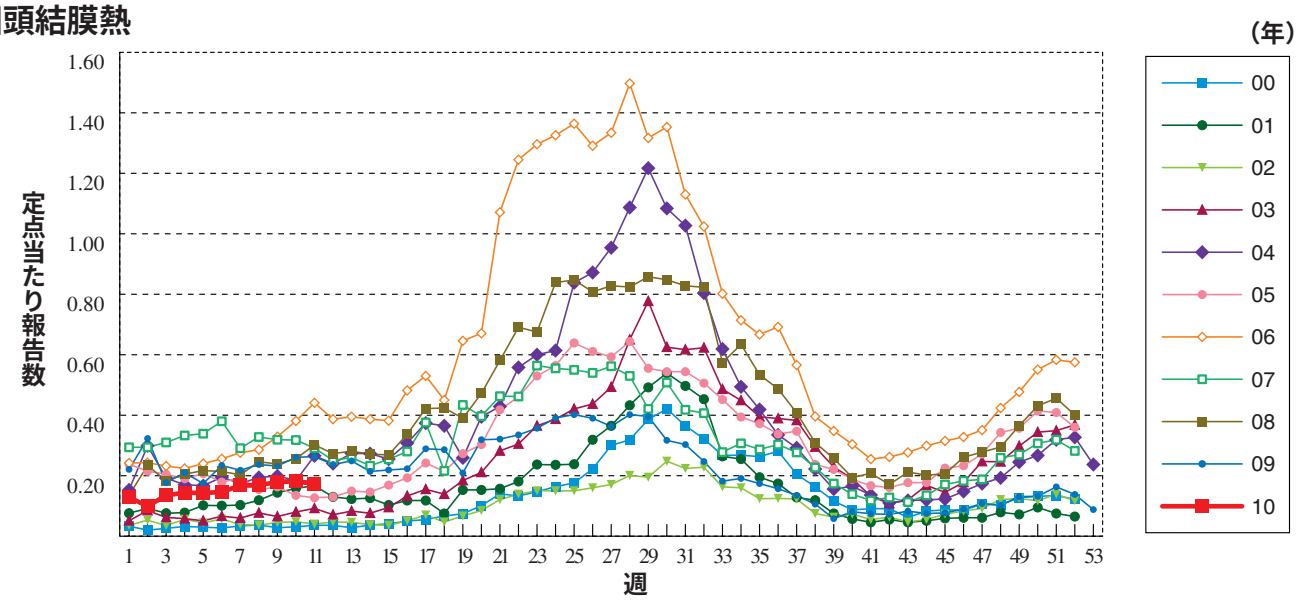
****

グラフ総覧(11週)

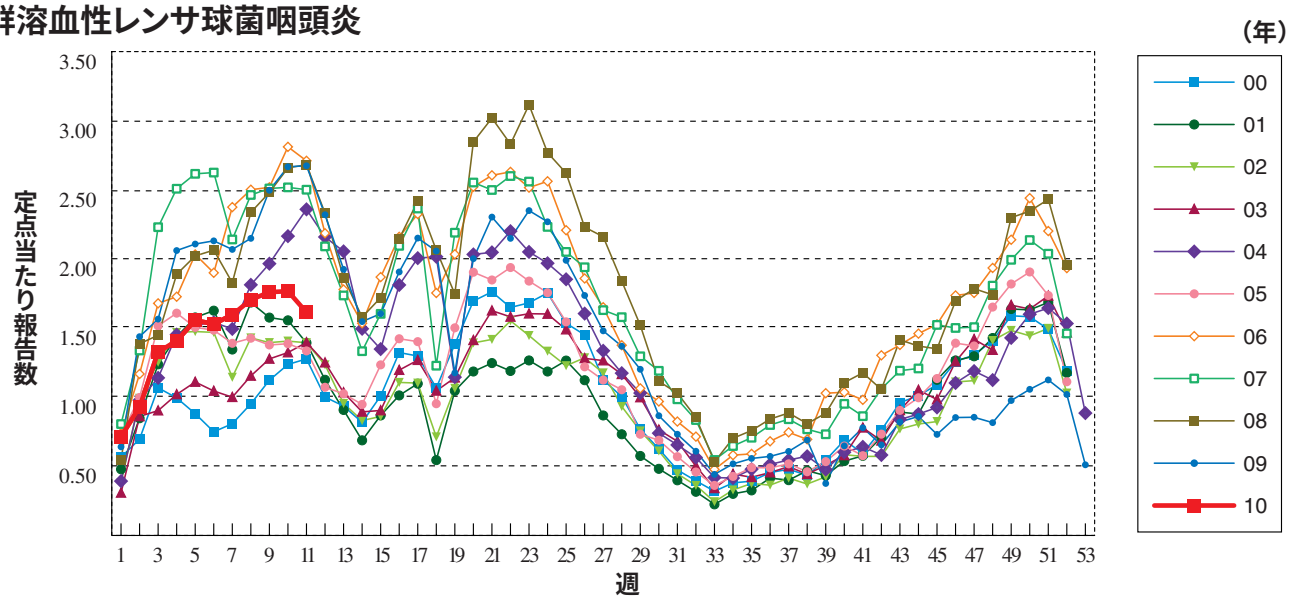
インフルエンザ



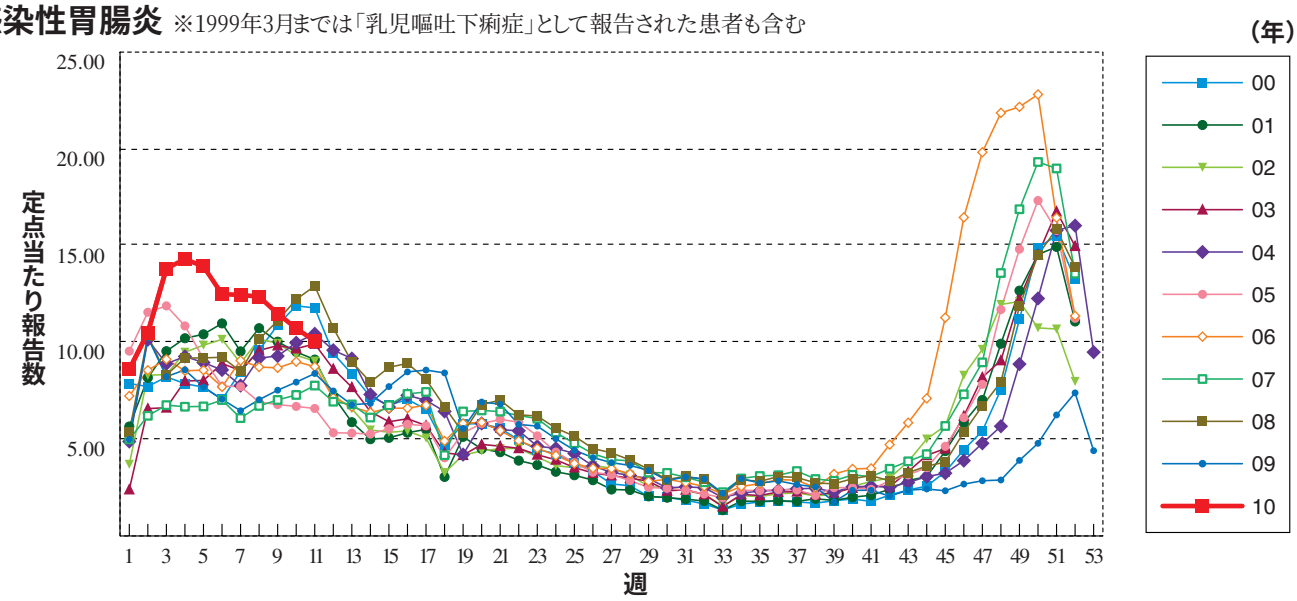
咽頭結膜熱



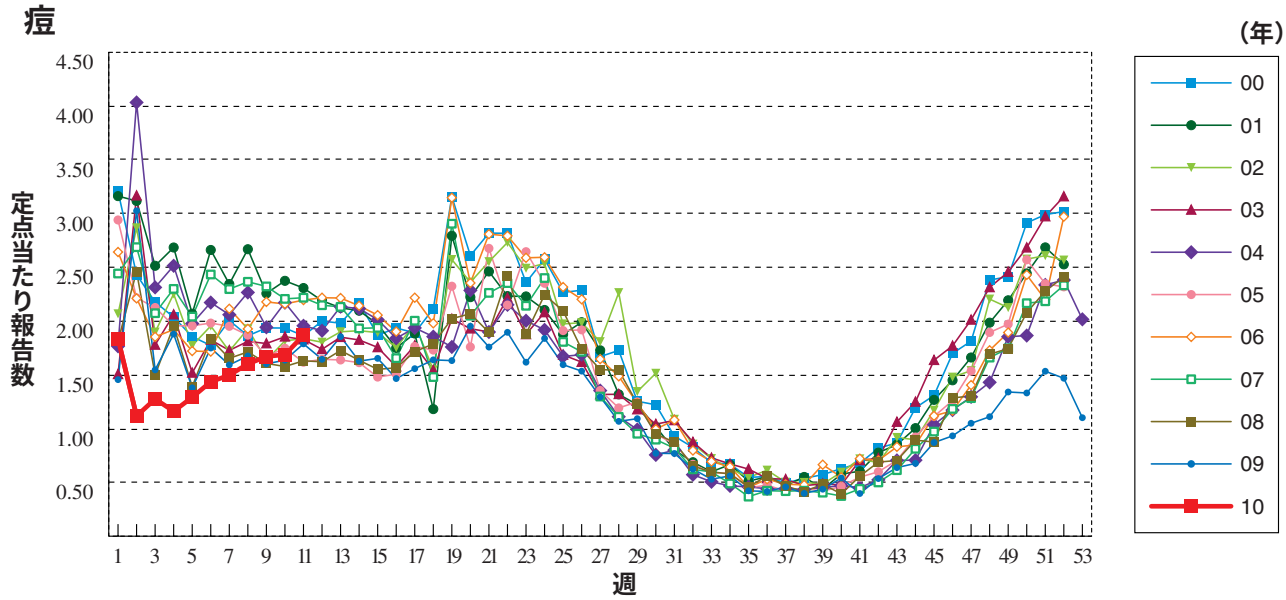
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



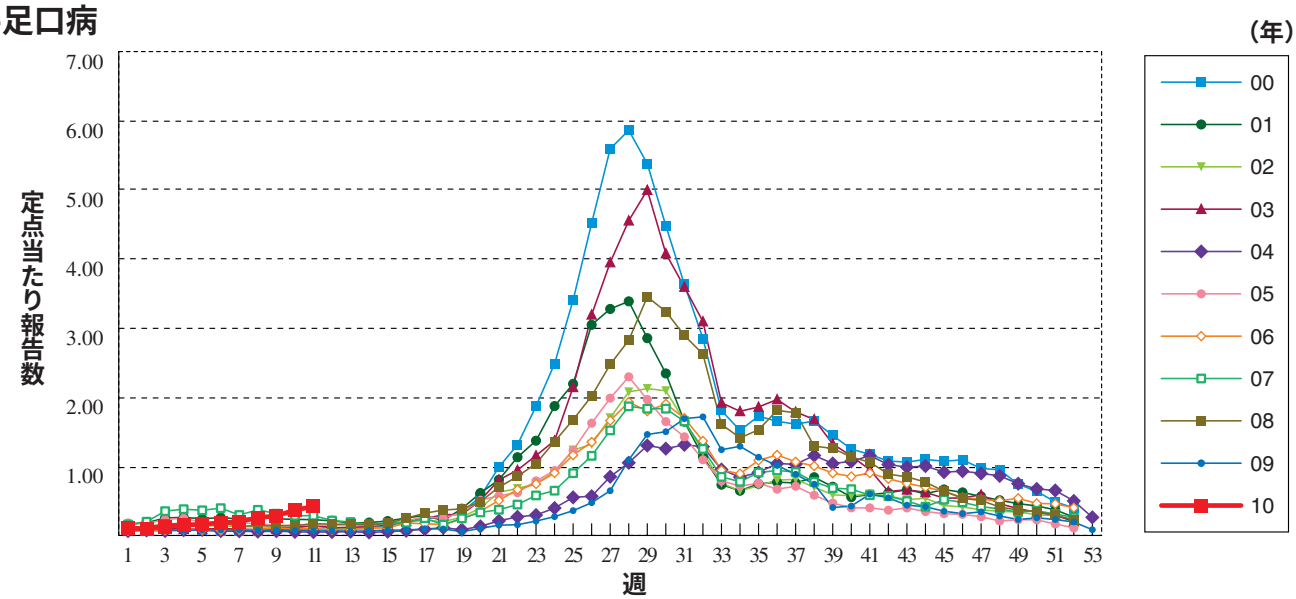
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



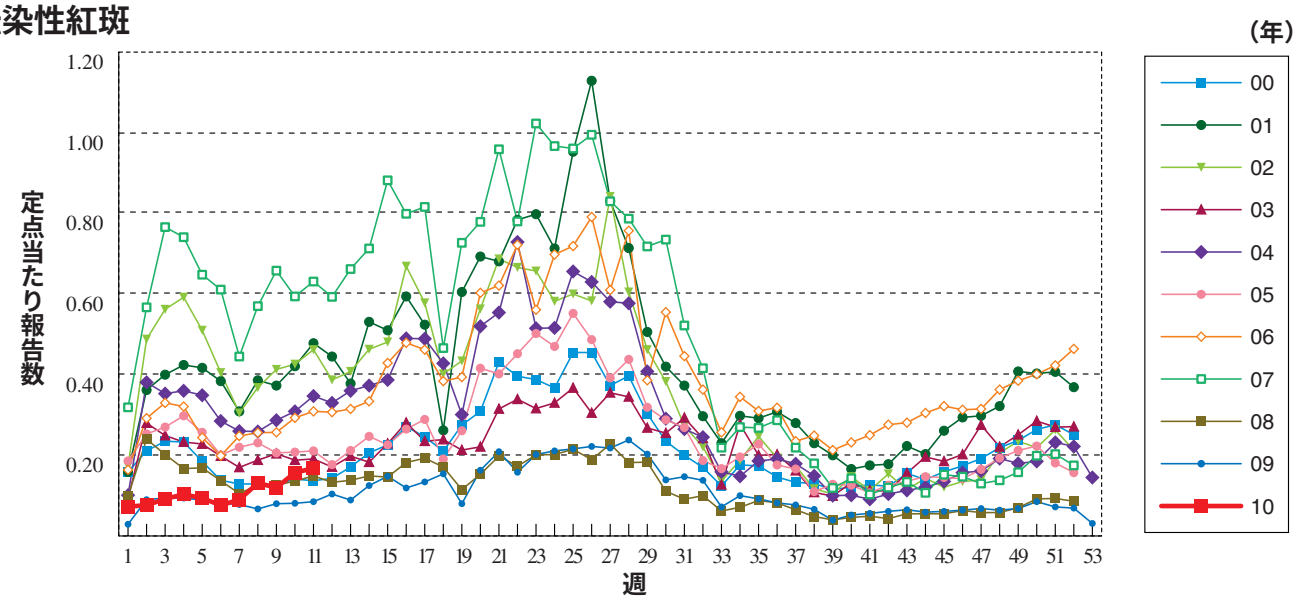
水　痘



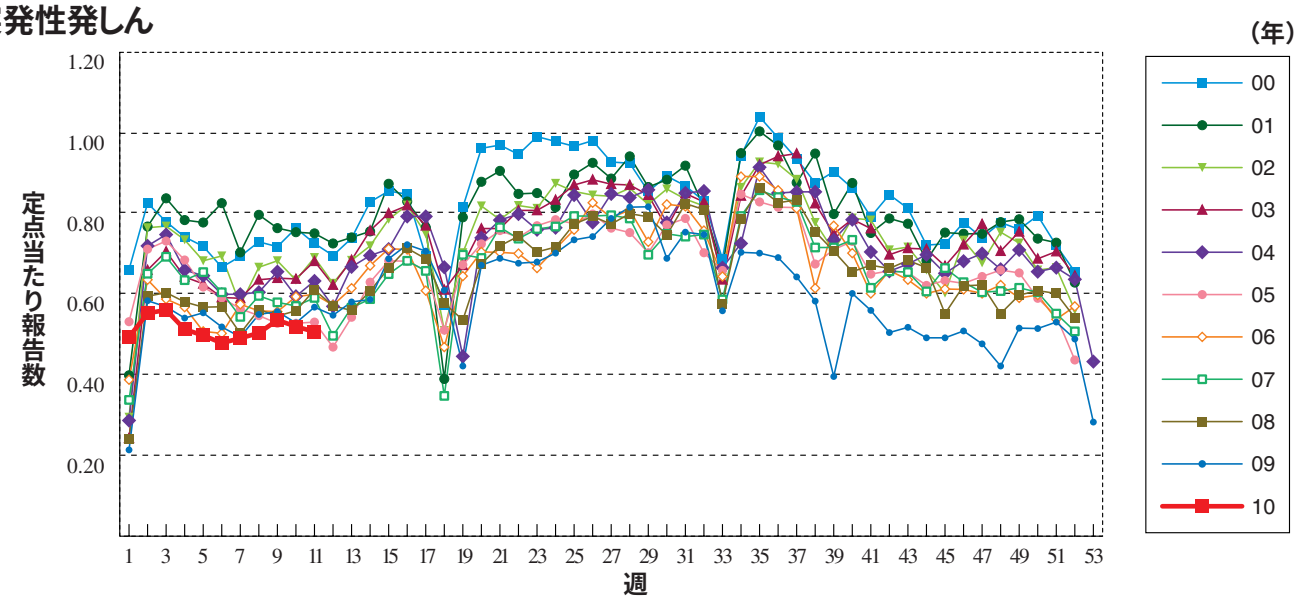
手足口病



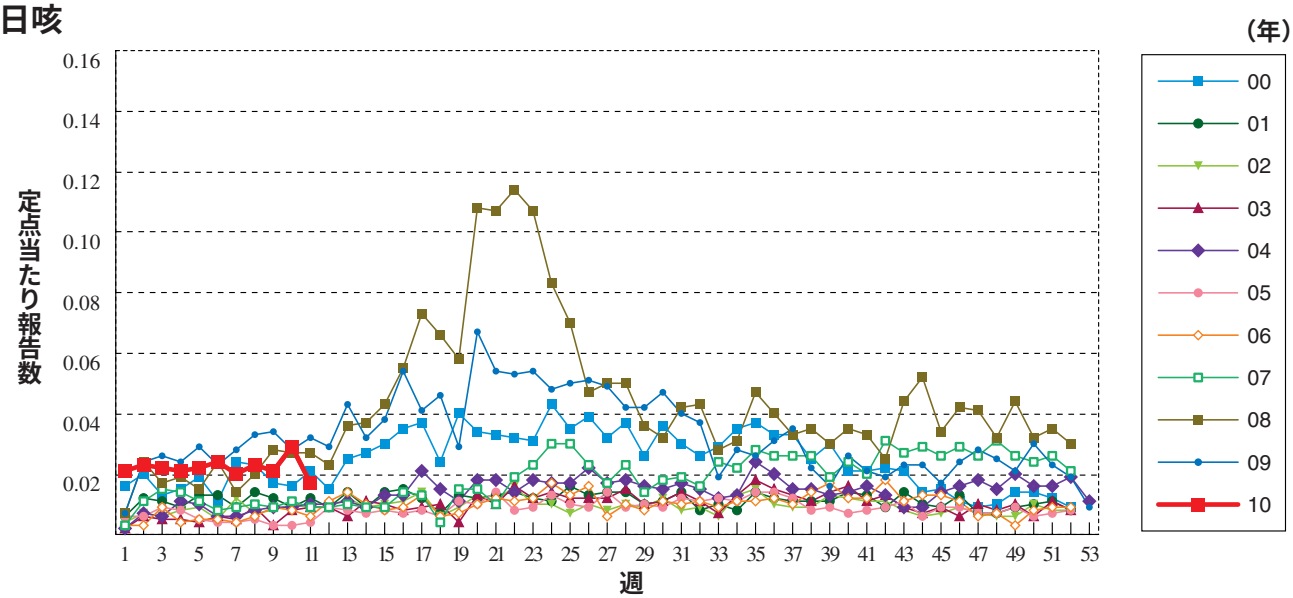
伝染性紅斑



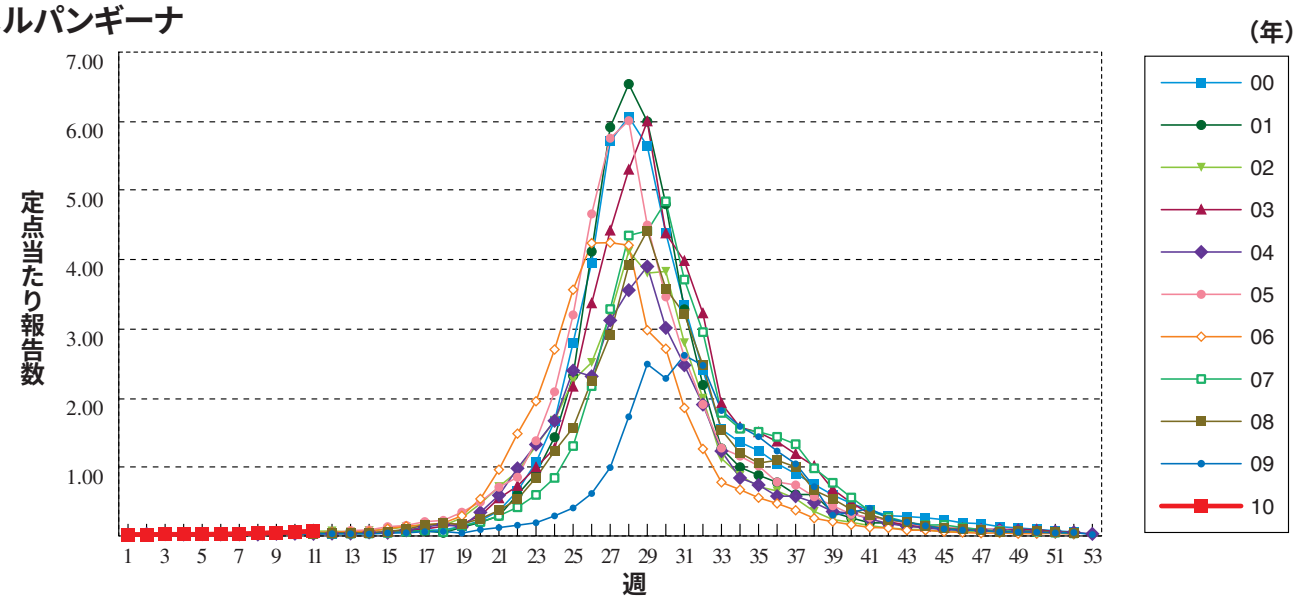
突発性発しん



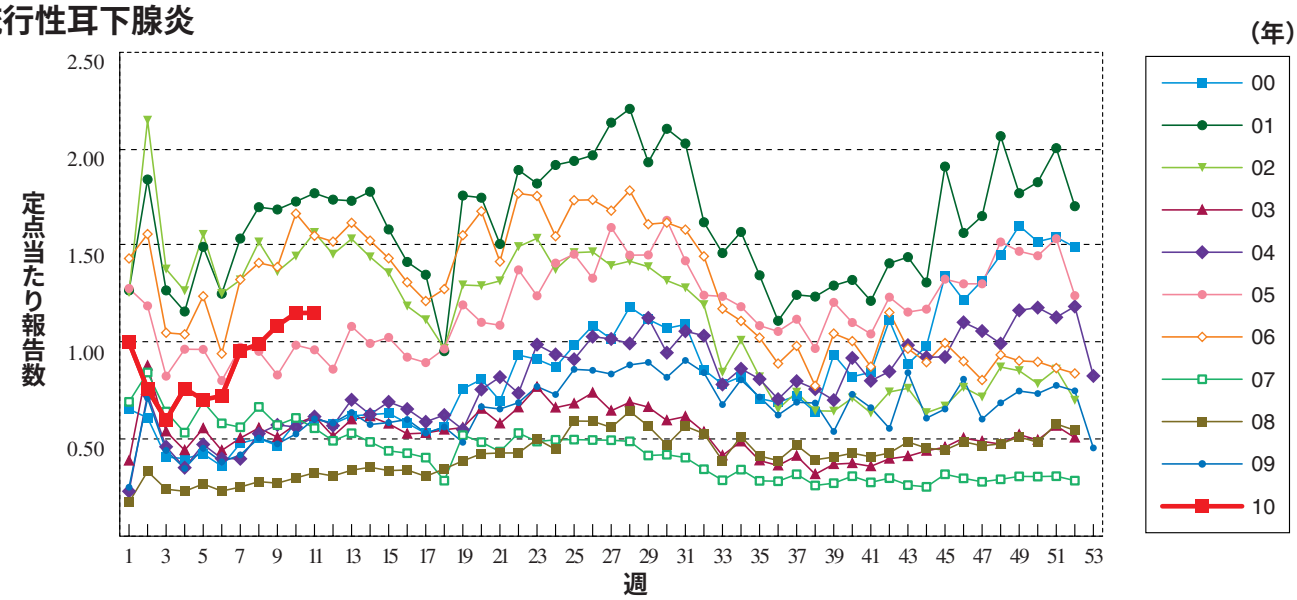
百日咳



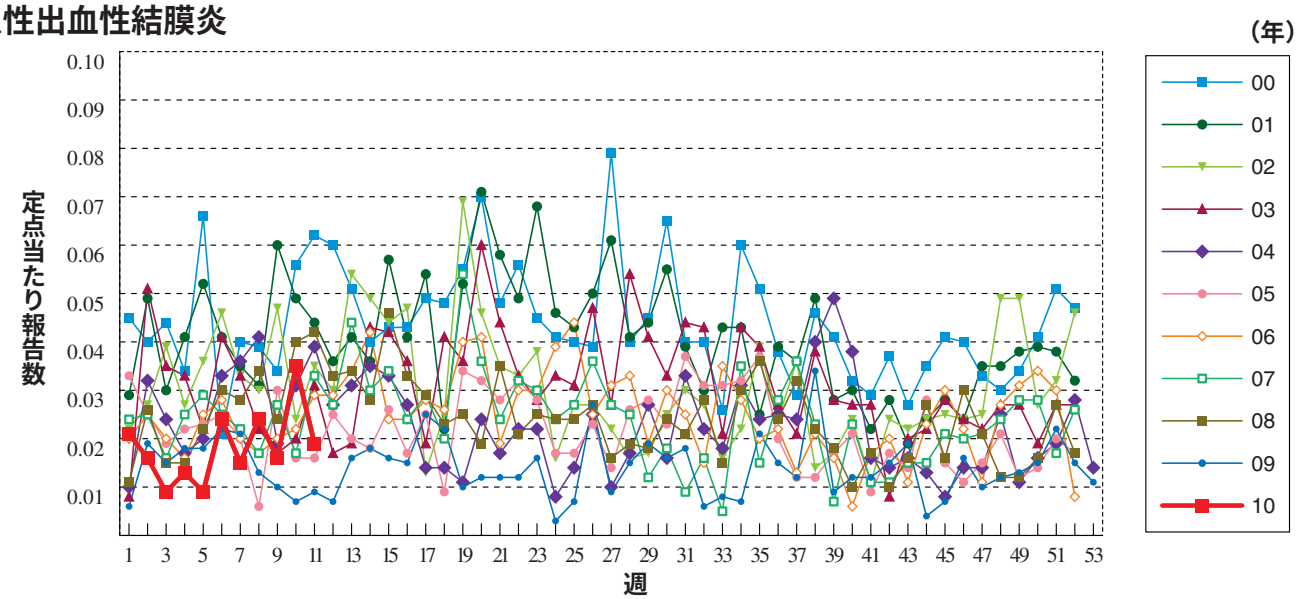
ヘルパンギーナ



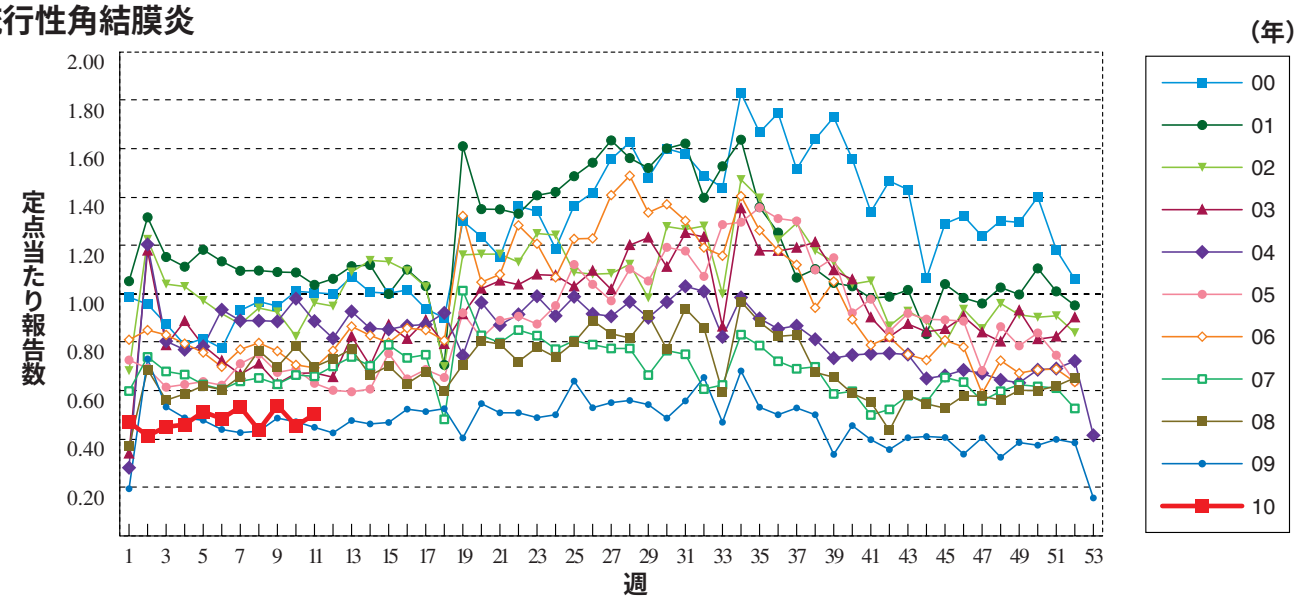
流行性耳下腺炎



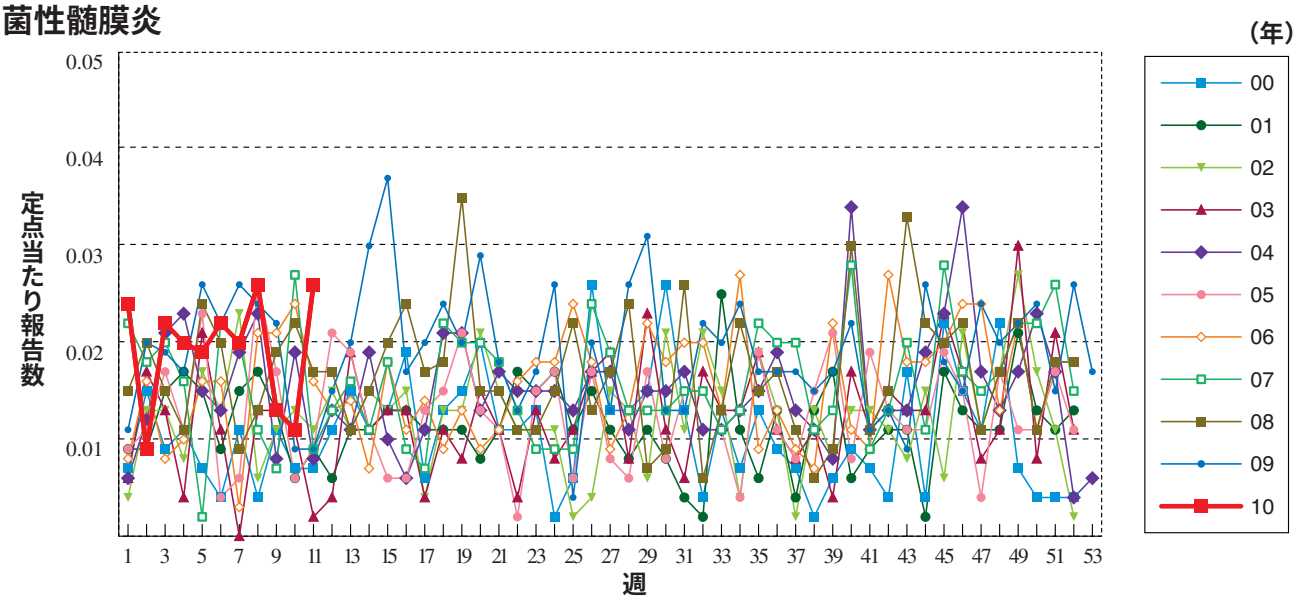
急性出血性結膜炎



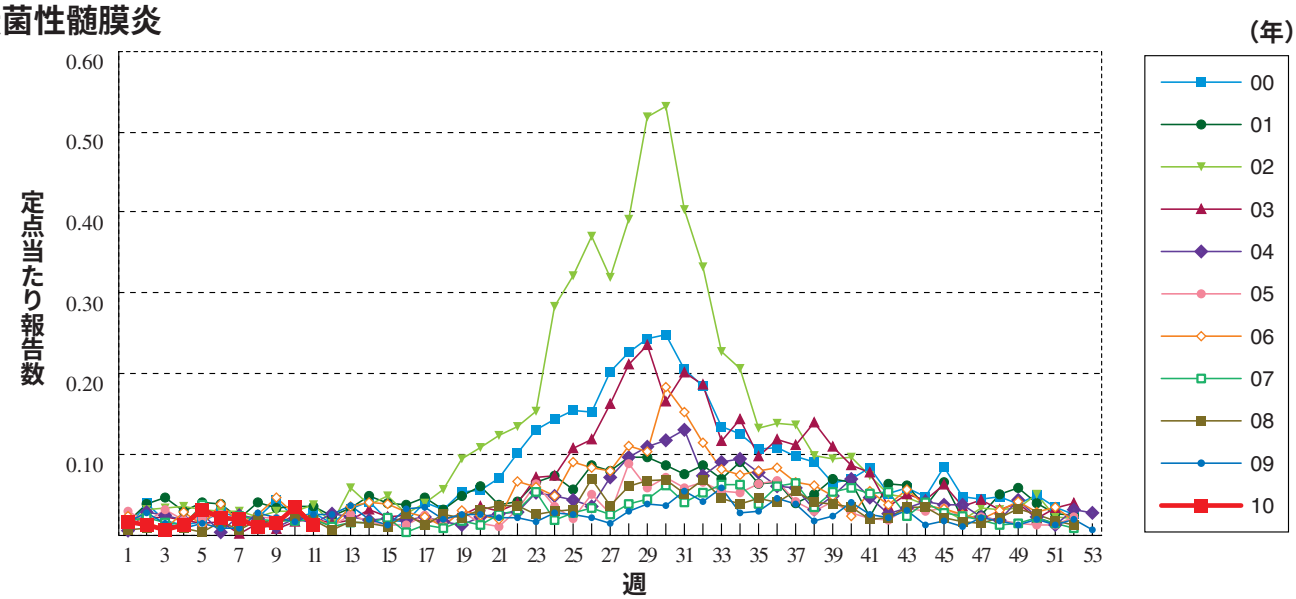
流行性角結膜炎



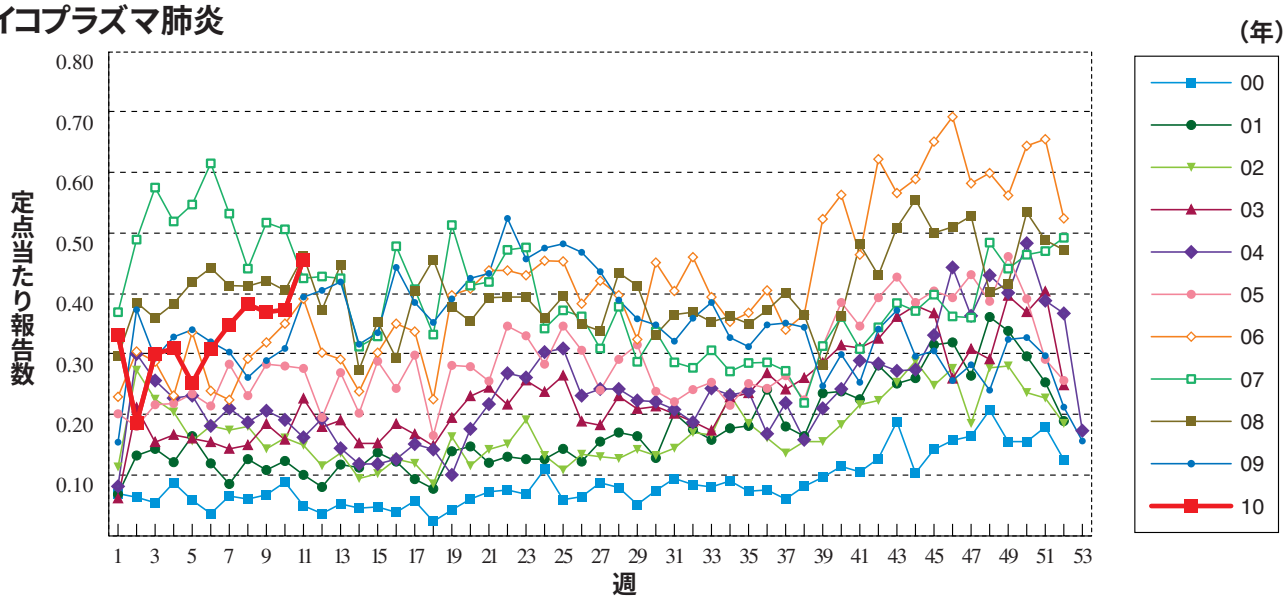
細菌性髄膜炎



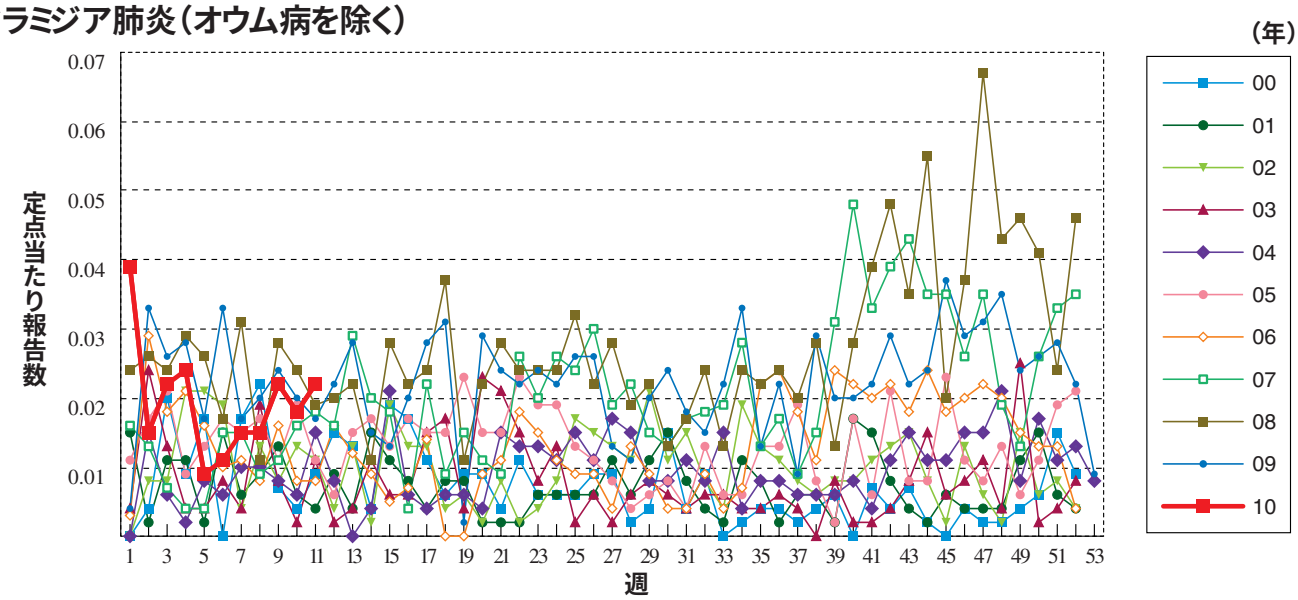
無菌性髄膜炎



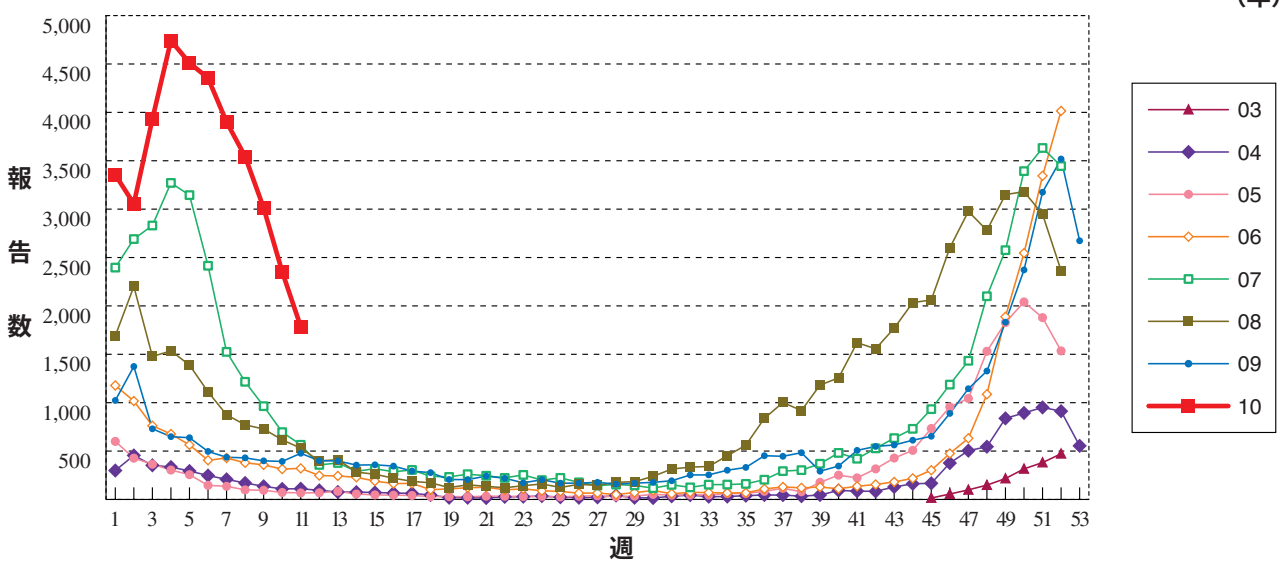
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎（オウム病を除く）



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



11週のデータ

注）表中の報告数は3月24日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　2010年11週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	255	4471
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	131
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	54
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	31
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	49
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	30
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	51
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	82
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	204
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	273
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	747
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	350
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	60
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	48
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	43
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	81
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	112
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	395
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	68
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	53
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	92
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	183
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	180
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	36
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	109
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	37
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	35
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	58
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	174
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	28
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	78
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	37
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	30
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	75
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	2	2	35	20	224	2	5	1	3	1	16
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	3	7	-	1	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	15	1	28	-	-	-	1	1	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	13	-	1	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	12	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-	1	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	19	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	11	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサヌル森林病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	13	51	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	4	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	3	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	狂犬病		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	7	23
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ（H5N1）を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年11週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	ベネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	3	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2010年11週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	2	4	107	1	2	-	-	11	169	3	36	5	68	-	1	1	32
北海道	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	2	-	2	-	1	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	1	1	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	4	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	3	12	-	-	1	9	-	-	-	-
東京都	-	1	-	7	1	1	-	-	4	31	-	8	3	7	-	1	-	2
神奈川県	-	1	-	5	-	-	-	-	1	23	-	2	-	3	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
富山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
石川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
愛知県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	12	1	2	-	5	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	5	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	5	-	-	-	-	1	14	-	4	-	6	-	-	1	2
兵庫県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	6	-	3	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	2	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	3	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	31	22	256	-	15	1	2	-	-	5	110	1	12	-	-	2	16
北海道	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	6	-	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	14	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-
東京都	-	4	12	94	-	2	-	-	-	-	3	31	1	1	-	-	-	3
神奈川県	-	3	1	10	-	1	1	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	1	-	18	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	1	5	41	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	1
兵庫県	-	2	1	5	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	1	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積
総　数	2	16	3	92
北海道	-	-	-	2
青森県	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1
埼玉県	-	-	1	6
千葉県	-	3	-	10
東京都	2	3	1	10
神奈川県	-	2	-	26
新潟県	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	3
三重県	-	-	-	1
滋賀県	-	1	-	-
京都府	-	-	-	4
大阪府	-	1	-	6
兵庫県	-	2	-	3
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	1	-	1
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	5
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1926	0.41	521	0.17	4847	1.61	30220	10.06	5609	1.87	1259	0.42	505	0.17	1523	0.51	52	0.02
北海道	136	0.60	28	0.20	474	3.34	581	4.09	193	1.36	24	0.17	10	0.07	46	0.32	1	0.01
青森県	22	0.34	6	0.14	58	1.38	265	6.31	71	1.69	1	0.02	22	0.52	8	0.19	-	-
岩手県	120	1.88	4	0.10	115	2.88	266	6.65	44	1.10	12	0.30	-	-	17	0.43	-	-
宮城県	15	0.16	17	0.29	197	3.40	810	13.97	77	1.33	17	0.29	7	0.12	38	0.66	-	-
秋田県	27	0.49	5	0.14	74	2.11	276	7.89	58	1.66	5	0.14	3	0.09	6	0.17	-	-
山形県	65	1.35	13	0.43	131	4.37	440	14.67	34	1.13	40	1.33	12	0.40	17	0.57	-	-
福島県	66	0.83	13	0.27	28	0.58	349	7.27	62	1.29	8	0.17	14	0.29	22	0.46	1	0.02
茨城県	25	0.21	6	0.08	107	1.43	538	7.17	98	1.31	4	0.05	3	0.04	24	0.32	1	0.01
栃木県	48	0.63	-	-	23	0.48	421	8.77	32	0.67	18	0.38	2	0.04	19	0.40	5	0.10
群馬県	21	0.21	7	0.11	63	1.03	875	14.34	85	1.39	9	0.15	3	0.05	29	0.48	-	-
埼玉県	60	0.25	18	0.12	319	2.08	1946	12.72	328	2.14	54	0.35	24	0.16	86	0.56	4	0.03
千葉県	48	0.25	16	0.13	241	1.94	1381	11.14	211	1.70	11	0.09	40	0.32	66	0.53	7	0.06
東京都	89	0.31	18	0.13	245	1.70	1585	11.01	296	2.06	29	0.20	35	0.24	79	0.55	2	0.01
神奈川県	98	0.32	28	0.14	340	1.75	2194	11.31	397	2.05	33	0.17	94	0.48	133	0.69	2	0.01
新潟県	144	1.48	24	0.39	184	3.02	900	14.75	105	1.72	11	0.18	13	0.21	40	0.66	1	0.02
富山県	107	2.23	7	0.24	90	3.10	438	15.10	78	2.69	8	0.28	-	-	13	0.45	-	-
石川県	26	0.54	9	0.31	87	3.00	336	11.59	75	2.59	8	0.28	-	-	14	0.48	-	-
福井県	15	0.47	7	0.32	64	2.91	488	22.18	29	1.32	27	1.23	7	0.32	19	0.86	-	-
山梨県	6	0.15	2	0.08	27	1.13	221	9.21	16	0.67	-	-	4	0.17	6	0.25	-	-
長野県	26	0.30	3	0.05	81	1.47	585	10.64	86	1.56	3	0.05	3	0.05	17	0.31	-	-
岐阜県	53	0.61	15	0.28	21	0.40	333	6.28	56	1.06	2	0.04	1	0.02	19	0.36	1	0.02
静岡県	38	0.30	11	0.13	71	0.85	606	7.21	156	1.86	7	0.08	10	0.12	42	0.50	-	-
愛知県	75	0.39	19	0.11	220	1.23	1822	10.18	284	1.59	51	0.28	13	0.07	77	0.43	-	-
三重県	27	0.38	7	0.16	56	1.24	584	12.98	107	2.38	3	0.07	23	0.51	26	0.58	-	-
滋賀県	29	0.56	9	0.29	35	1.13	247	7.97	68	2.19	21	0.68	2	0.06	17	0.55	-	-
京都府	24	0.20	3	0.04	94	1.29	572	7.84	85	1.16	25	0.34	5	0.07	17	0.23	1	0.01
大阪府	47	0.16	18	0.09	254	1.28	1508	7.62	377	1.90	32	0.16	37	0.19	80	0.40	4	0.02
兵庫県	19	0.10	23	0.18	176	1.36	1169	9.06	233	1.81	61	0.47	16	0.12	52	0.40	3	0.02
奈良県	3	0.05	7	0.20	16	0.46	228	6.51	43	1.23	9	0.26	-	-	5	0.14	-	-
和歌山県	4	0.08	3	0.10	18	0.58	244	7.87	66	2.13	15	0.48	1	0.03	16	0.52	-	-
鳥取県	9	0.31	1	0.05	69	3.63	228	12.00	28	1.47	37	1.95	2	0.11	15	0.79	3	0.16
島根県	5	0.13	3	0.13	38	1.65	284	12.35	36	1.57	18	0.78	1	0.04	12	0.52	-	-
岡山県	5	0.06	7	0.13	39	0.72	585	10.83	80	1.48	111	2.06	3	0.06	26	0.48	-	-
広島県	55	0.48	16	0.22	68	0.94	662	9.19	132	1.83	194	2.69	6	0.08	33	0.46	5	0.07
山口県	23	0.32	3	0.06	116	2.32	603	12.06	111	2.22	22	0.44	3	0.06	30	0.60	1	0.02
徳島県	8	0.21	3	0.13	12	0.52	170	7.39	22	0.96	-	-	-	-	9	0.39	-	-
香川県	25	0.53	5	0.18	19	0.68	288	10.29	70	2.50	2	0.07	-	-	27	0.96	-	-
愛媛県	2	0.03	5	0.14	39	1.05	406	10.97	84	2.27	66	1.78	15	0.41	35	0.95	-	-
高知県	2	0.04	3	0.10	16	0.53	292	9.73	42	1.40	3	0.10	-	-	7	0.23	2	0.07
福岡県	52	0.26	36	0.30	189	1.58	1514	12.62	333	2.78	38	0.32	33	0.28	82	0.68	3	0.03
佐賀県	77	1.97	11	0.48	35	1.52	173	7.52	47	2.04	5	0.22	6	0.26	16	0.70	-	-
長崎県	24	0.35	13	0.30	36	0.84	381	8.86	103	2.40	16	0.37	8	0.19	26	0.60	-	-
熊本県	10	0.13	8	0.17	39	0.81	585	12.19	77	1.60	10	0.21	7	0.15	41	0.85	-	-
大分県	9	0.16	15	0.42	68	1.89	726	20.17	70	1.94	17	0.47	12	0.33	30	0.83	-	-
宮崎県	29	0.49	17	0.47	67	1.86	511	14.19	221	6.14	7	0.19	3	0.08	46	1.28	1	0.03
鹿児島県	29	0.31	26	0.47	65	1.18	536	9.75	241	4.38	160	2.91	2	0.04	29	0.53	-	-
沖縄県	79	1.36	3	0.09	23	0.68	68	2.00	62	1.82	5	0.15	-	-	9	0.26	4	0.12

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	208	0.07	3464	1.15	13	0.02	340	0.50	12	0.03	6	0.01	209	0.46	10	0.02	1786
北海道	3	0.02	317	2.23	-	-	3	0.10	1	0.05	-	-	5	0.23	-	-	95
青森県	-	-	31	0.74	-	-	1	0.09	-	-	-	-	10	1.67	-	-	7
岩手県	7	0.18	57	1.43	-	-	2	0.14	-	-	-	-	11	0.58	1	0.05	46
宮城県	2	0.03	29	0.50	-	-	6	0.50	-	-	-	-	48	4.00	-	-	52
秋田県	-	-	11	0.31	-	-	1	0.14	-	-	-	-	3	0.38	-	-	30
山形県	2	0.07	78	2.60	-	-	5	0.63	-	-	-	-	4	0.40	1	0.10	12
福島県	-	-	103	2.15	-	-	11	0.92	-	-	-	-	9	1.29	-	-	93
茨城県	-	-	96	1.28	2	0.12	12	0.71	-	-	1	0.08	2	0.15	-	-	34
栃木県	1	0.02	25	0.52	-	-	6	0.50	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14	16
群馬県	1	0.02	32	0.52	-	-	8	0.53	-	-	-	-	9	1.13	-	-	20
埼玉県	9	0.06	294	1.92	-	-	22	0.51	-	-	-	-	14	1.56	-	-	46
千葉県	10	0.08	197	1.59	-	-	11	0.35	1	0.11	-	-	-	-	1	0.11	30
東京都	6	0.04	99	0.69	1	0.03	13	0.33	-	-	-	-	5	0.22	-	-	46
神奈川県	7	0.04	219	1.13	1	0.02	46	1.10	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	58
新潟県	1	0.02	74	1.21	-	-	6	0.67	-	-	-	-	2	0.18	-	-	29
富山県	3	0.10	38	1.31	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40	-	-	9
石川県	1	0.03	61	2.10	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	31
福井県	-	-	37	1.68	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	9
山梨県	-	-	7	0.29	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	1	0.10	12
長野県	-	-	20	0.36	-	-	6	0.55	-	-	-	-	3	0.27	-	-	62
岐阜県	2	0.04	8	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	27
静岡県	3	0.04	146	1.74	-	-	3	0.16	-	-	1	0.10	3	0.30	-	-	70
愛知県	7	0.04	87	0.49	-	-	4	0.12	-	-	-	-	6	0.40	3	0.20	64
三重県	-	-	17	0.38	1	0.08	3	0.25	-	-	-	-	1	0.11	-	-	46
滋賀県	-	-	13	0.42	-	-	-	-	2	0.29	-	-	2	0.29	1	0.14	19
京都府	4	0.05	50	0.68	-	-	6	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	20
大阪府	18	0.09	244	1.23	1	0.02	17	0.33	-	-	-	-	6	0.43	-	-	108
兵庫県	14	0.11	93	0.72	-	-	14	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	40
奈良県	1	0.03	53	1.51	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
和歌山県	1	0.03	68	2.19	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	36
鳥取県	-	-	12	0.63	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	28
島根県	17	0.74	18	0.78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
岡山県	1	0.02	28	0.52	1	0.08	3	0.25	-	-	-	-	5	1.00	-	-	13
広島県	3	0.04	124	1.72	-	-	20	1.05	1	0.05	-	-	5	0.24	-	-	46
山口県	2	0.04	67	1.34	-	-	2	0.22	-	-	-	-	7	0.78	-	-	43
徳島県	2	0.09	20	0.87	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	29
香川県	5	0.18	14	0.50	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20	-	-	25
愛媛県	2	0.05	1	0.03	-	-	19	2.38	1	0.17	-	-	4	0.67	-	-	43
高知県	-	-	1	0.03	-	-	-	-	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	30
福岡県	24	0.20	183	1.53	-	-	12	0.46	-	-	-	-	2	0.13	-	-	49
佐賀県	11	0.48	3	0.13	-	-	1	0.25	-	-	-	-	3	0.50	-	-	12
長崎県	4	0.09	43	1.00	1	0.13	3	0.38	-	-	1	0.08	-	-	-	-	20
熊本県	19	0.40	46	0.96	-	-	14	1.56	1	0.07	-	-	2	0.13	-	-	36
大分県	-	-	80	2.22	-	-	7	1.40	-	-	-	-	2	0.18	-	-	22
宮崎県	-	-	77	2.14	-	-	22	3.67	-	-	-	-	-	-	1	0.14	64
鹿児島県	13	0.24	46	0.84	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-	-	-	74
沖縄県	2	0.06	97	2.85	4	0.40	16	1.60	3	0.43	2	0.29	20	2.86	-	-	55

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年11週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報　第12巻　第11号　2010年4月2日発行
発　行：国立感染症研究所
　　厚生労働省健康局結核感染症課
　　厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
　　〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
　　ＴＥＬ：03-5285-1111
　　ＦＡＸ：03-5285-1129
ＵＲＬ：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html
　　＜国立感染症研究所　感染症情報センター＞
　　http://www.mhlw.go.jp/
　　＜厚生労働省＞
　　http://www.forth.go.jp/
　　＜旅行者のための海外感染症情報（厚生労働省検疫所）＞

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。
また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。
「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。
なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。